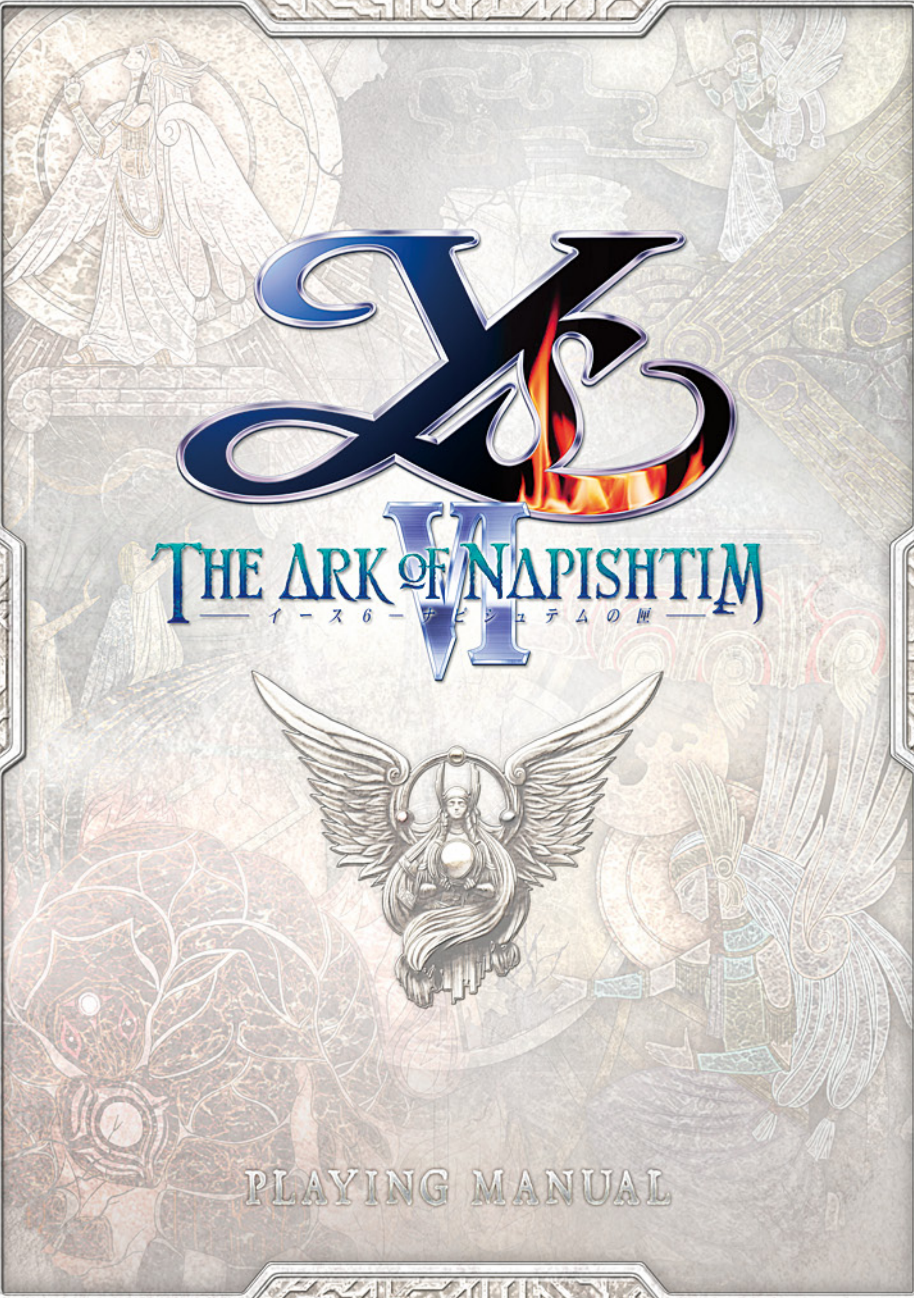
Ys VI
THE ARK OF NAPISHTIM
イース6 ナピシュテムの匣



PLAYING MANUAL



彼は微笑みながら言った——

遥か西方、海の果て。
そこに「カナンの大渦」と呼ばれる難所があるという。
大渦は西に向かおうとする船をことごとく呑み込んできた。

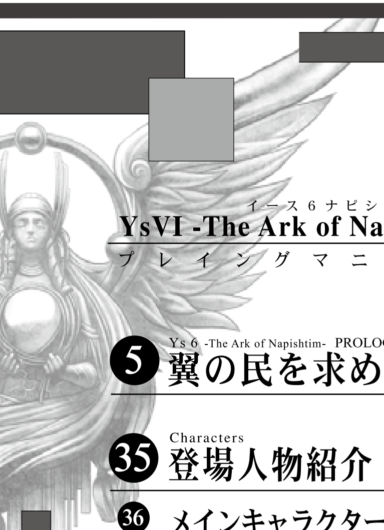
何故、そんな渦が存在するのか？
渦の向こうには何があるのか？

君が冒険家ならば、きっと興味を惹かれるはずだ。

さあ、「カナンの大渦」をその目で見てみないか？

アドル＝クリスティン著
『翼の民を求めて』第一部冒頭より

CONTENTS



YsVI -The Ark of Napishtim-

イース６ナピシュテムの匣

プレイングマニュアル

■目次■





■イース6 ナピシュテムの匣■



YsVI -The Ark of Napishtim-

PROLOGUE

In Pursuit of the Feathered Being



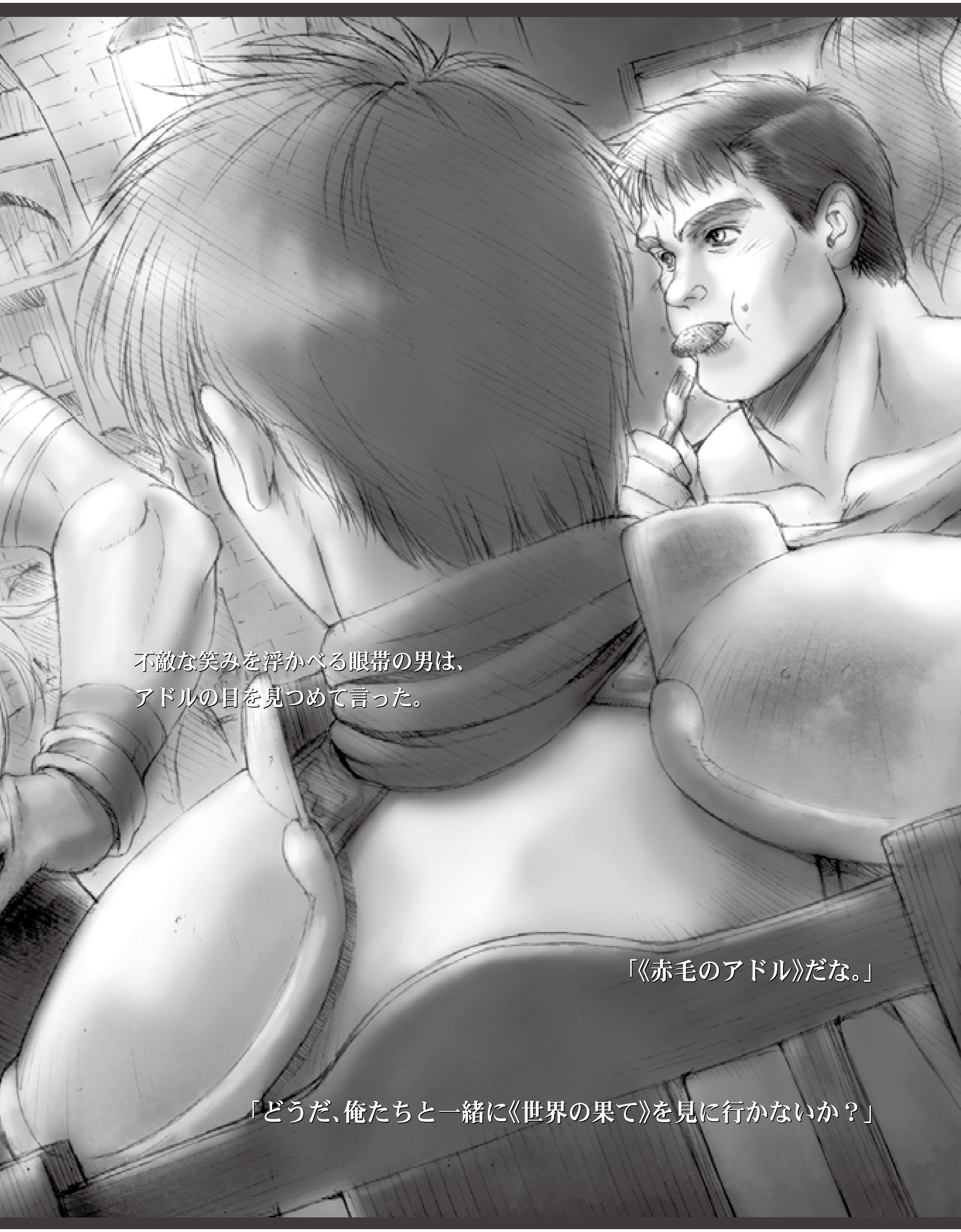
イベル半島　エディスの港町——

北アフロカからエウロペ地方に戻ったアドルは
親友のドギと共にイベル半島南部を旅していた。




日暮れ過ぎ、アドルたちは
一軒の酒場に立ち寄った。


居心地の良い店内で
旅の疲れを癒すアドルとドギ。
と、そんな二人に
突然、声をかける者たちがいた。


不敵な笑みを浮かべる眼帯の男は、
アドルの目を見つめて言った。
「《赤毛のアドル》だな。」
「どうだ、俺たちと一緒に《世界の果て》を見に行かないか？」


その時——
何の前触れもなく
兵士たちが乱入してきた。


見なれた甲冑姿。
エウロペ南部を支配する
ロムン帝国のものだ。
眼帯の男らに導かれ、
アドルたちは訳も判らぬまま
夜の街角へと逃げ出した。


男たちの向かった先には一隻の帆船が停泊していた。
甲板へと駆け込んだ途端、
待ち構えていたように
船は出帆してしまう。
呆然と陸地を眺めるアドルたちの前で、
娘は顔を覆っていたショールを解き放った。


「アドル、久しぶりだね！」
「テラだよ、テラ！
三年前、サンドリアで
色々と世話してやっただろ？」
「ま、こんなイイ女に育ったら
見違えるのも無理はないけどさっ。」
──彼女の名前はテラ。
三年前、アドルがサンドリアで知り合った
盗賊の少女だった。

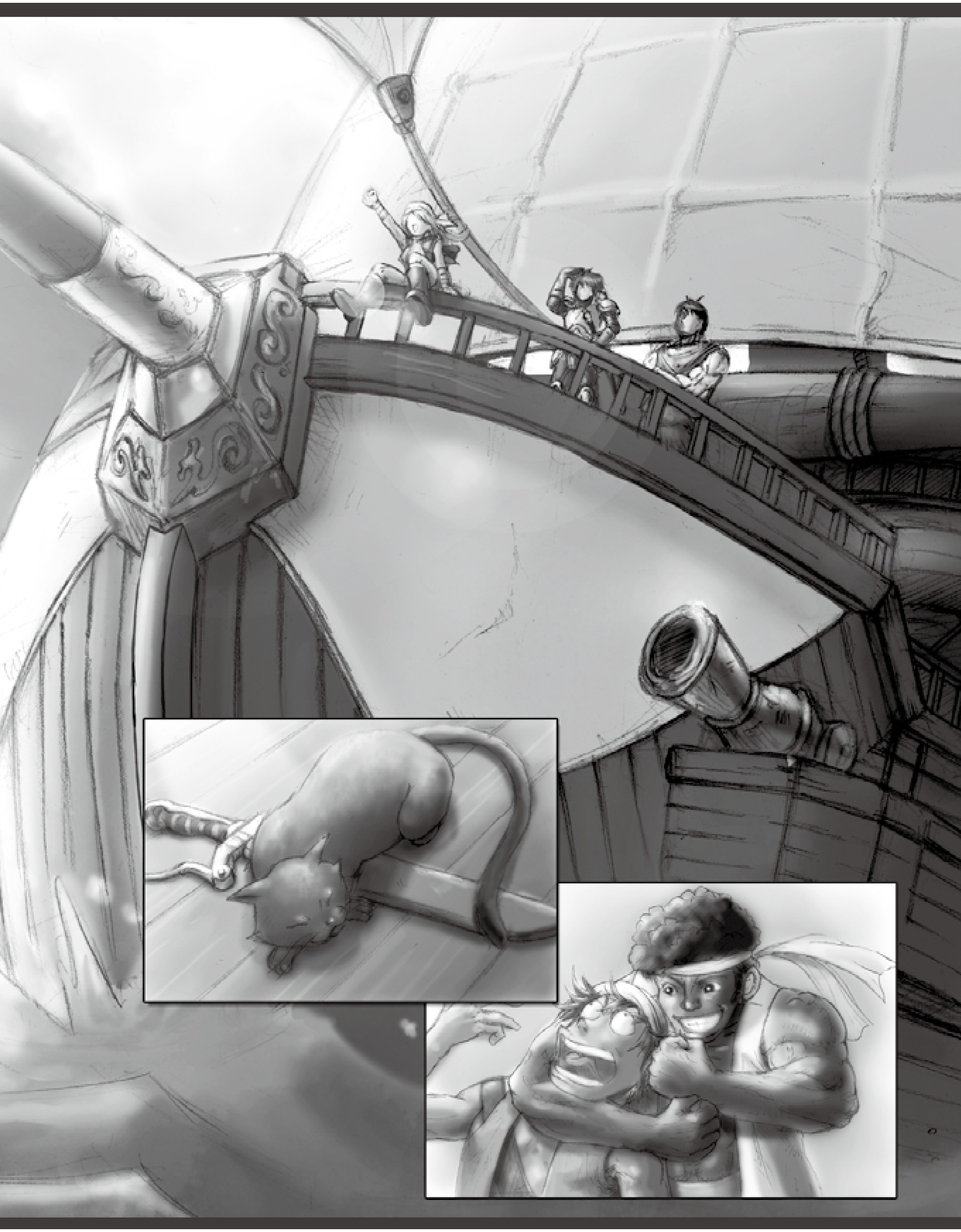
それから一週間後——

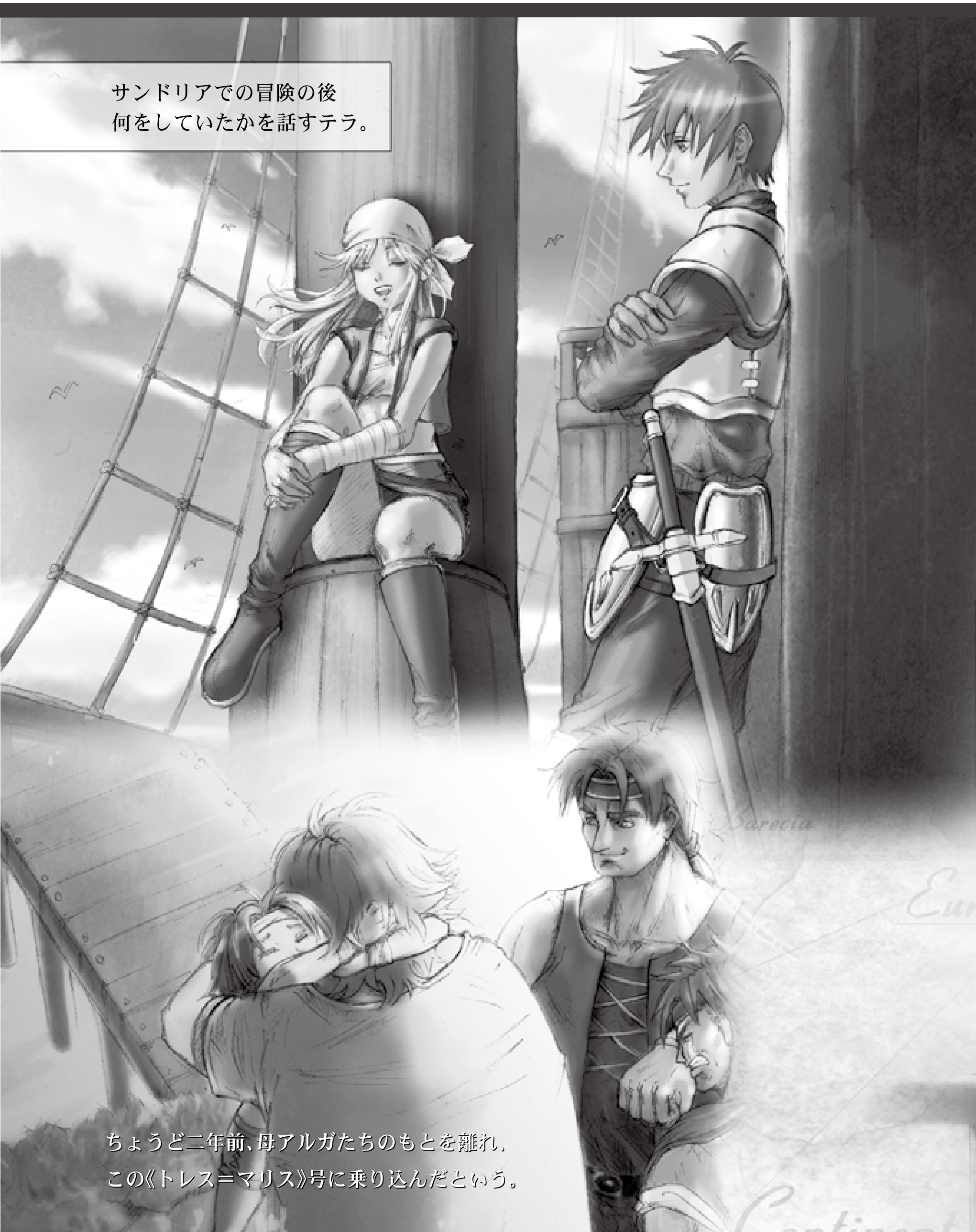


アドルたちを乗せた
海賊船《トレス＝マリス》号は

広大なアトラス洋を
西へ西へと走り続けていた。






サンドリアでの冒険の後
何をしていたかを話すテラ。
ちょうど二年前、母アルガたちのもとを離れ、
この《トレス＝マリス》号に乗り込んだという。


どうやらあの眼帯の男――
帝国に敵対する海賊
《隻眼のラドック》は
テラの父親であるようだ。
「もっと広い世界を
見たくなったんだ。」
「へへ、そうでもしないと
誰かさんに追いつけないからね。」


一方その頃──
船室ではドギがラドック船長に
詰め寄っていた。
陸を離れてから随分と日が経つというのに
まだ目的地も知らされていないのだから無理もない。
ラドックによると、
船は《カナンの大渦》と呼ばれる
場所を目指しているらしい。



「《カナンの大渦》だとぉ？」
ドギは天を仰いだ。

「あんたら正気とは思えねえぜ。」


《カナンの大渦》――アトラス洋の果てにある難所。
A Borderline to dangerous sea area
The Vortex of Canaan
大昔から西方に向かう船を
ことごとく呑み込んできた
船乗りたちに恐れられている魔の海域。


しかし、その中心にはとてつもない《財宝》が眠っているという。
冒険の予感に目を輝かすアドルを見て、
ドギは深い溜息をつくのだった。


その時、船体が大きく揺れた。
慌てふためいたテラが
船室に飛び込んでくる。
「親父、大変だよ！
ロムンの艦隊が襲ってきた！」


砲弾がうなりと共に飛来し、
周囲に次々と水柱を吹き上げる。
東の水平線から、十数隻にも及ぶ軍艦が現れた。

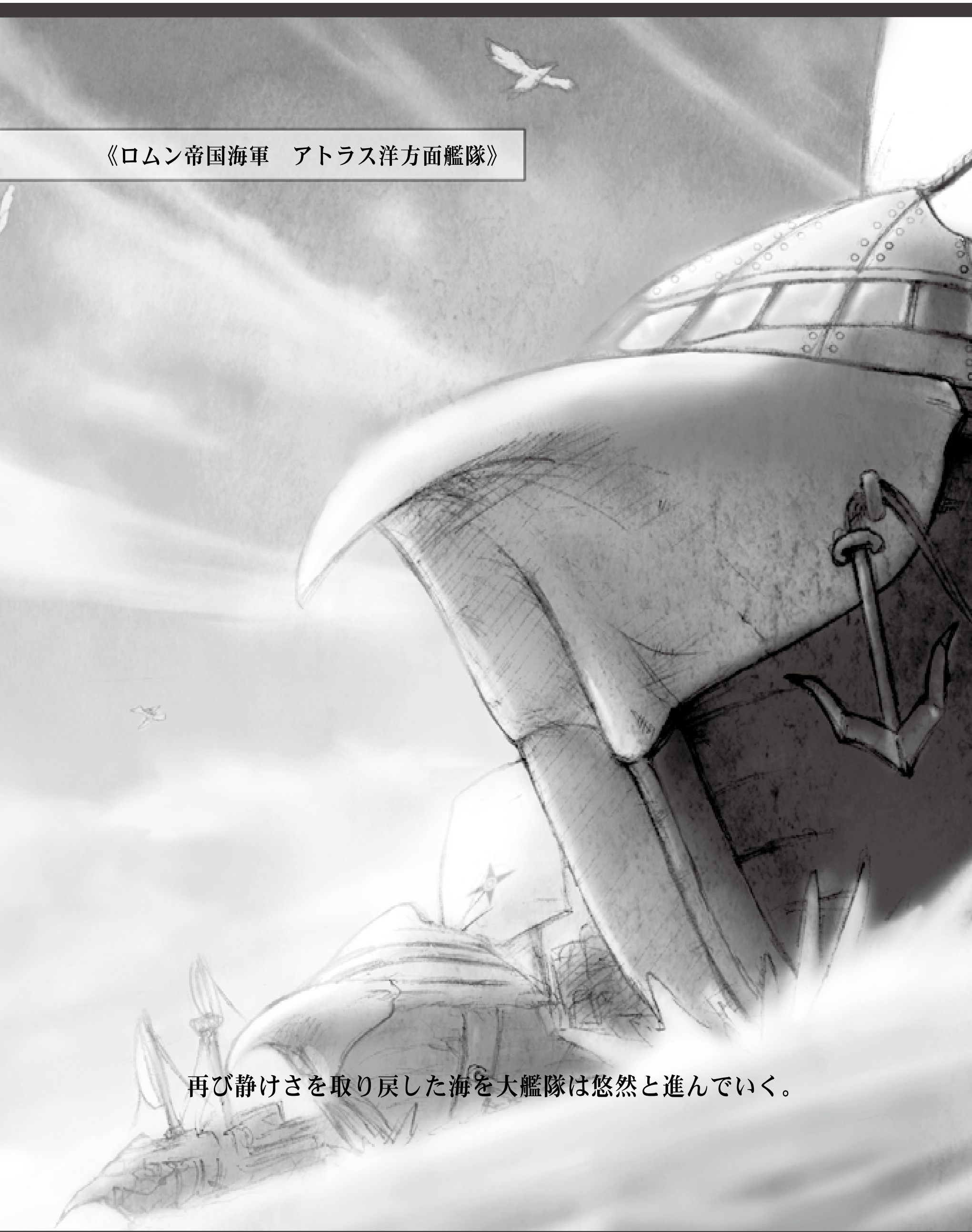

錨を抜き、帆を張ると、
たちまち《トレス＝マリス》号は
風を捉えて駆け出す。


自慢の船足で包囲を突破しようとするが、
ロムン艦隊も巧みに回り込みそれを許さない。
遂に一発の砲弾が、アドルたちのいる後部甲板を直撃した。


短い悲鳴が聞こえた。
半壊した甲板の縁に
テラが辛うじてつかまっている。
咄嗟に手を伸ばすアドル。
「バ、バカ！
余計なことすんなよ！」
「下手すりゃ、あんたまで
海に落ちちゃうじゃないか！」


どうにかテラを引き上げたアドルだったが、
船体が大きく傾き、バランスを崩してしまう。
テラの必死の叫びを聞きながらアドルは波間へと落ちていった。

《ロムン帝国海軍　アトラス洋方面艦隊》



再び静けさを取り戻した海を大艦隊は悠然と進んでいく。


艦隊旗艦——
豪奢(ごうしゃ)なブリッジには二人の人物がいた。
艦隊司令のアガレス提督と、副官のエルンストである。


副官エルンストに指揮を任せ、
優雅に杯を傾けるアガレス提督。
「ぐふふ……
《大渦》の中に眠る財宝か……」


「それさえ手に入れれば
わしの元老院入りも夢ではない。」



「フフ、あれは貴方には過ぎた代物だ。」

「元老院の椅子ぐらいで
満足しておけば良いものを……」

上機嫌で去っていく提督の背後で、
エルンストは冷ややかに微笑んだ。


「大いなる《匣(はこ)》を
開く資格があるのはただ一人……」

「《黒の鍵》に選ばれし者のみだ。」



登場人物

CHARACTERS

イース6に登場する個性豊かなキャラクター(＋α)たち

登場人物紹介





赤毛の冒険者

アドル＝クリスティン

Adol Christin

《赤毛のアドル》と呼ばれる冒険家の青年。
親友のドギと旅をしていた時、なりゆきで海賊船に乗せられ、
大海原の果てにある《カナンの大渦》を目指すことになった。





レダ族の巫女

オルハ

Olha

長い耳と、獣のような尻尾を持つ《レダ族》の娘。《大渦》
に呑み込まれ、漂着したアドルを介抱した人物。白き
肌を持つ巫女であり、一族を導く責任を背負っている。

メインキャラクター





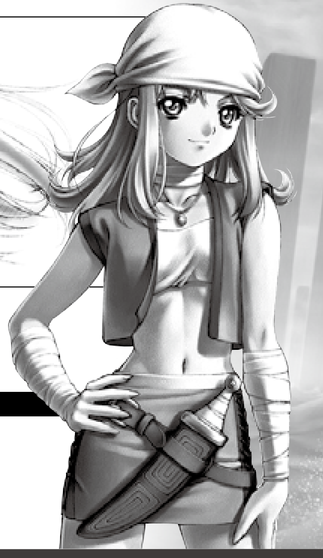
オルハの妹

イーシャ

Isha

オルハの妹で、やはり白い肌を持つレダ族の少女。漂着したアドルをなぜか恐がり、近づくたびに逃げてしまう。並外れた人見知りだが、いざという時は大胆な行動をとる。





海賊ラドックの娘

テ ラ

Terra

３年前、アドルがサンドリアで知り合った盗賊少女。「イイ女になるから待ってなよ！」という言葉の通り、年頃の娘らしく成長したが、性格はあまり変わっていない。

登場人物紹介



アドルの冒険に深く関わる者たち

ガッシュ
Geis



巨大なハルバードを振るう傭兵風の若者。アドルが冒険をしているうちに何度も出会うことになるが、そのたびに「余計なことに首を突っ込むな」と警告してくる。



ドギ
Dogi

アドルの親友である、元盗賊の風来坊。義理人情に厚いためか、ゴタゴタに巻き込まれやすい。アドルと同じく、なりゆきで海賊船に乗り込むことになった。

ラドック船長
Captain Ladoc



テラの実父にして、海賊船《トレス＝マリス》号の船長。エウロペ南部を支配する《ロムン帝国》の大艦隊を出し抜いて、禁忌の海域として知られる《カナンの大渦》に迫ろうとしている。



ラーバ
Raba

アドルがダームの塔で知り合った、セルセタ出身の学者。《大渦》の謎を解明するためにカナン諸島へとやってきた。自らの知的好奇心のためには危険を顧みない元気な老人。

レダ族



オード

Ord

オルハたちの伯父で、レダ族の長。獅子のようなたてがみを持つ偉丈夫で、剛力無双の戦士。基本的に人間嫌いであり、漂着したアドルに冷ややかな態度をとる。

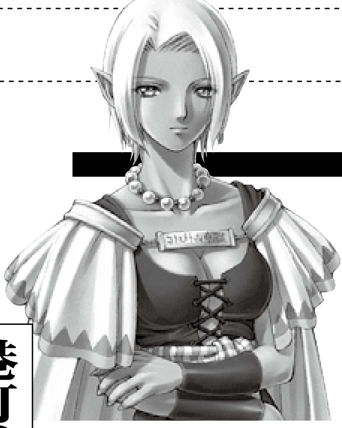


ウル

Ur

オードの息子。２年前、エレシア人の持ち込んだ風土病に罹ったところをラーバに助けられてから、彼に心酔して弟子入りをした。好奇心が強く、いつかエレシア大陸に行ってみたいと思っている。

港町リモージュ



リーヴ

Leav

港町リモージュにある「エメラス工房」の女あるじ。レダ族とエレシア人のハーフなので、耳がわずかに長い。エメラスの加工技術に通じており、剣を強化してくれる。



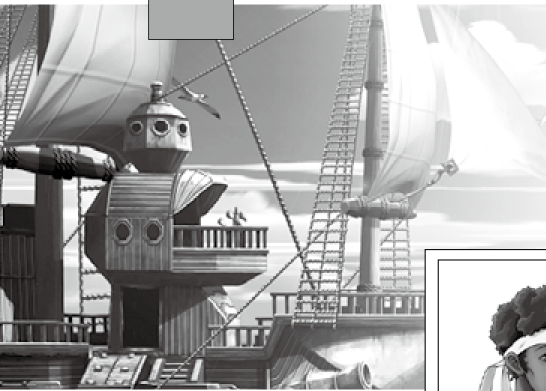
バスラム

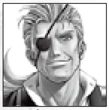
Baslam

北アフロカ沿岸・アルタゴ出身の交易商人。10年前にカナン諸島に漂着して以来、精力的に人々を引っ張り港町リモージュを発展させた。利にさとい商人であるが、根っからの悪人ではない。

CHARACTER'S PROFILE

登場人物紹介





■船長■



■船長の娘■



■ネロ■

海賊船 トレス マリス号

ロムン帝国の船ばかりを狙うことで有名な《隻眼のラドック》に率いられた反骨の海賊たち。《トレス＝マリス（三つの海）》という船名が示す通り、エウロペ周辺の三つの海（ドゥアール海、メドー海、アトラス洋）を根城としている。



カマラ
Camara

減らず口の多い長身の黒人男性。右舷砲手を担当。同僚のミハイルをからかうことが楽しみらしい。



ミハイル
Mikhail

顔つきは少年っぽさを残すが、負けん気の強い若者。ラドックを海に生きる自由な男として尊敬している。



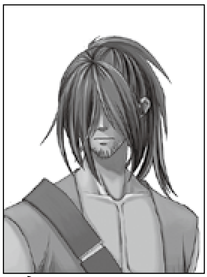
ニース
Nies

発明好きのお姉さん。彼女のアイデアは《トレス＝マリス》の到るところに活かされている。冷静沈着で分析好き。



グエン
Guen

《トレス＝マリス》のベテラン航海士。ラドックとのつき合いも長く、ラドック自身やテラのことをよく知っている。



ジェド
Jedo

《トレス＝マリス》の操舵を担当する東洋人。ラドックとは対照的に寡黙な男だが気は合うらしい。船の副長的な役割を果たすことが多い。

ロムン帝国

エウロペ地方南部を支配する強大な軍事帝国。その征服欲は衰えを知らず、版図は年々広がっている。近年、本格的な海軍力を整備し、外洋への進出を狙っている。

ロムン帝国海軍アトラス洋方面艦隊

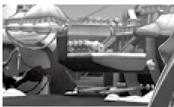


■ロムン帝国兵■











ロムン艦隊司令

アガレス提督

Admiral Agares

ロムン艦隊の司令を務める貴族出身の軍人。野心家で元老院のメンバーになることを夢見ている。副官のエルンストに唆され、艦隊を率いてカナン諸島へとやってくる。





ロムン艦隊副長

エルンスト

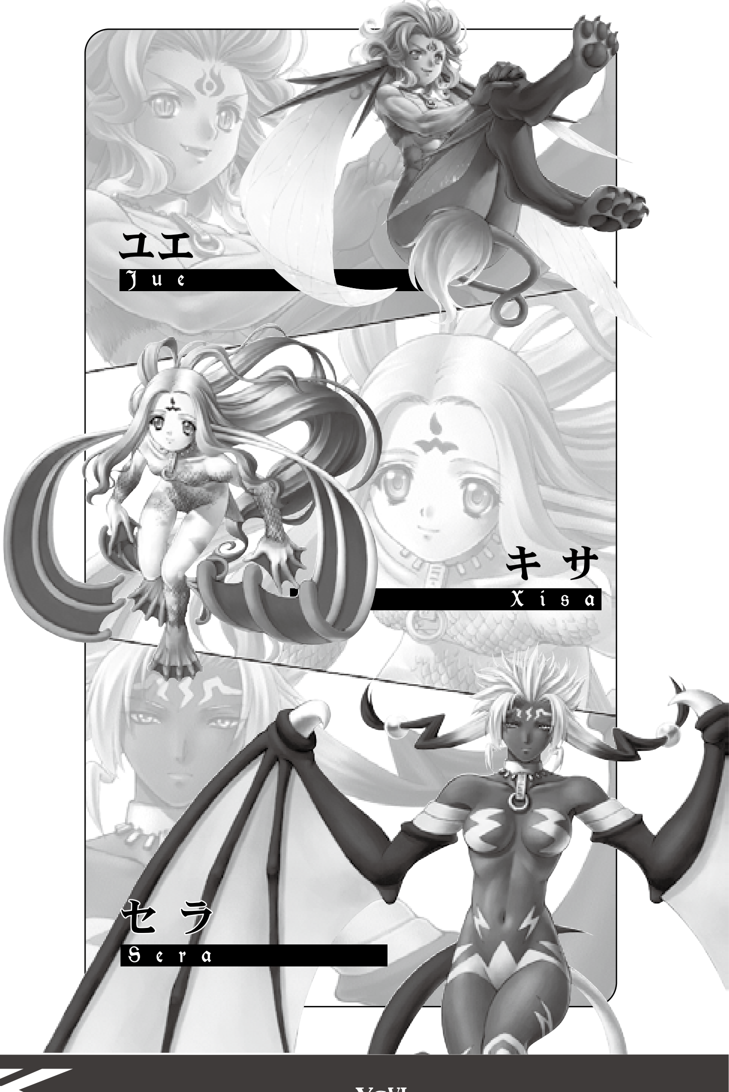
Ernst

アガレスの副官を務める、ロムン艦隊の青年士官。冷静沈着で卓越した指揮能力を持つ。アドルの乗った海賊船《トレス＝マリス》号を包囲し《カナンの大渦》へと追い込む。

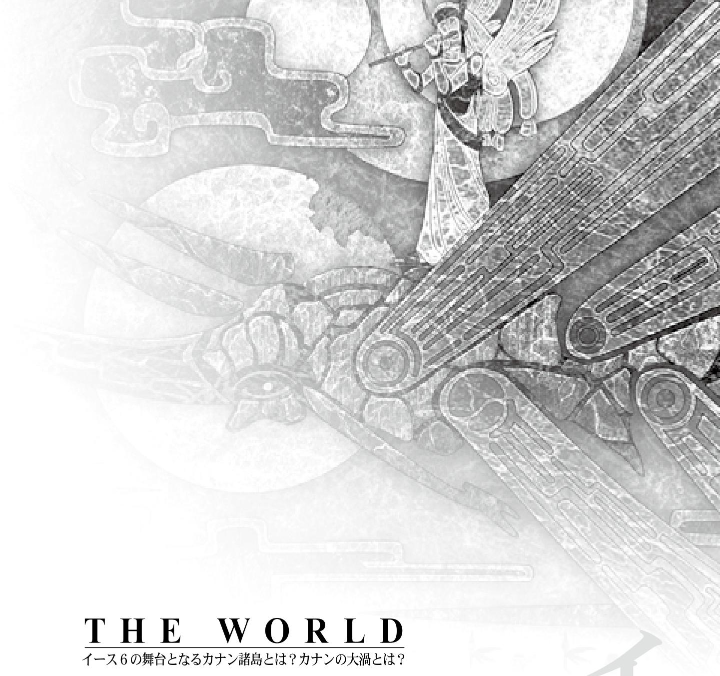


三妖精

カナン諸島の各地に現れては、様々な悪事を実行する小妖精。小憎らしい言動でアドルの邪魔をするが、どうにも憎めない連中。何者かの意を受けて動いているようだが…？



■三妖精■



イース６の世界

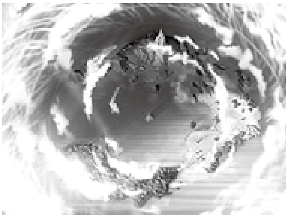
THE WORLD

イース６の舞台となるカナン諸島とは？カナンの大渦とは？

イース6の世界



カナンの大渦

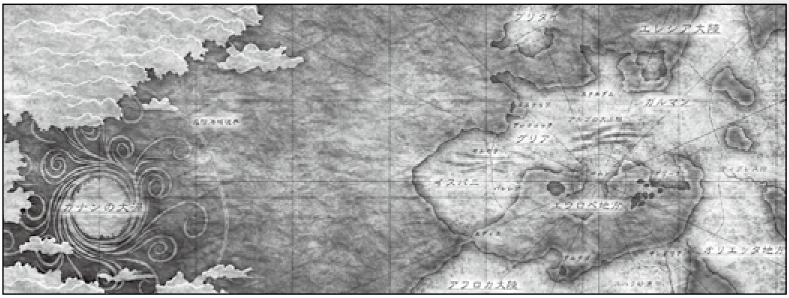




古くから近寄る船をことごとく呑み込んできた、エレシア大陸の沖1,200クリメライ(1クリメライ＝1.2km)にある巨大な渦。船乗りたちの間では知らぬ者のない海の難所で、“世界の果て”として恐れられている。

外洋航海が盛んに行われるようになった後も《大渦》の存在する海域には船が寄り付かなかったため、その正体は依然として謎に包まれたままである。

禁忌として忌み嫌われる一方、誰も目にしたことのない渦の中心にはとてつもない《財宝》が眠っているという言い伝えもある。



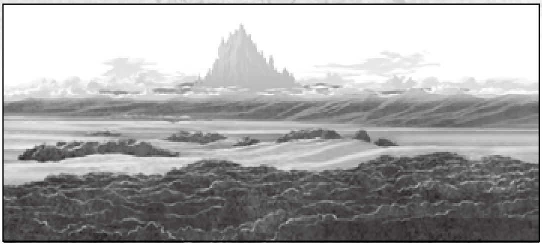
■エウロペ地方とその周辺の海図■



カナン諸島

《カナンの大渦》の中心に位置する諸島。木々の生い茂る《クアテラ島》、草原の広がる《カナン島》、そして遺跡に覆われた《ゼメス島》の3島からなる。

古来からこの地に住む《レダ族》だけでなく、島に流れ着いた人間たちも独自に町を築いて生活している。



カナン平原側から見たグラナヴァリス

クアテラ島

カナン諸島の南西に位置する島。島の大部分を樹海が覆っている。レダ族の殆どがこのクアテラ島に住んでいる。

■レダの集落■
Community of Rehda

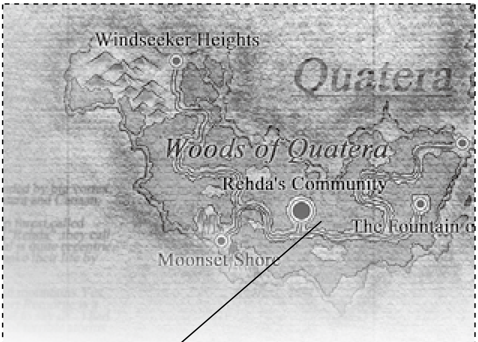
レダの民が暮らす集落。豊かな森の中に素朴な家屋が立ち並んでいる。

集落の奥には代々の巫女が受け継いできた《ゼーメの神鏡》を安置するための祭壇がある。

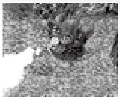




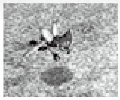
レダ族



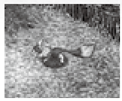
クアテラ樹海に生息する生き物たち



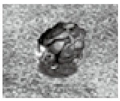
リーファ



アダマス



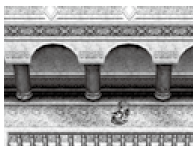
クイア



ボルグ

■ミトス参道■
Mythos Path

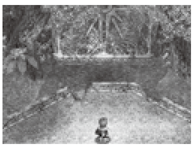
かつて聖地への参道として作られた地下道。今ではその存在を知る者は少ない。



■祈りの泉■
The Fountain of Prayer

レダ族の聖地の一つ。

この泉の水には精霊神アルマの息吹が込められているといわれ、儀式などにも使われている。



■アイテム■



シルフェンブーツ
風の加護を受けた長靴。履いていると「過重」を防ぐ。



アルマの羽
精霊神の羽根飾り。魔物のいるダンジョンから脱出できる。何度使用しても無くならない。



カミオの花
「毒」状態回復。ハッカのような香りがする花。儀式では供え物として用いられる。



蜂蜜
HP50回復。カナンの蜂が集めた蜜。エレシアのものより甘みが強い。

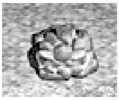
カナン島

カナン諸島最大の島。広大なカナン平原、険しい岩山の連なるグラナヴァリス、地中に広がる鍾乳洞など多彩な地形に覆われている。

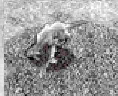


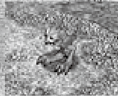
グラナヴァリスに生息する生き物たち


ダムヘッド


ブンダガー

カナン平原に生息する生き物たち

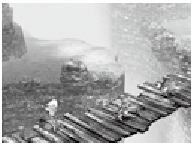

シーラム


シードロン

■グラナヴァリス■

Grana－Vallis

カナン平原の北部にそびえる岩山。自然物と古代の遺跡とが一体化したような山で、頂上には《剣》を祀る祭壇があるという。



■港町リモージュ■

Port Rimorge

カナン島東岸にあるエレシア人が多く住む港町。

元は漂流者たちが夜露をしのぐために築いたみすぼらしい集落だったが、今ではエウロペ風の町並みに様変わりしている。



ゼメス島





カナン諸島の中心に位置する小さな島。古い時代のものと思われる巨大な遺跡が残っている。

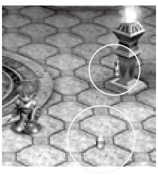
レダ族たちはこの島を「禁断の聖地」として崇めている。

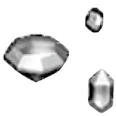
■エメラス■

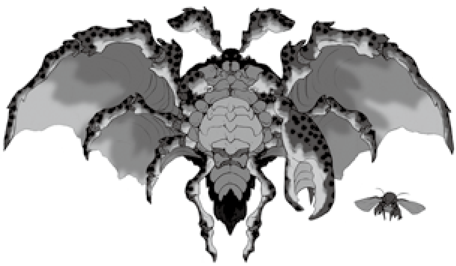
カナンの地で採取される鉱石《エメル》から精製される素材。ガラスのように透き通っているが、《エメラス》の繊維状の結晶は織物のように絡み合っているため、どんな金属よりも硬く、そしてしなやかである。

精製技術はごく一部にしか伝わっていないが、未精製のエメルでも十分な硬度を持つため、レダ族のように研磨した鉱石をそのまま槍などの武具に用いることも多い。

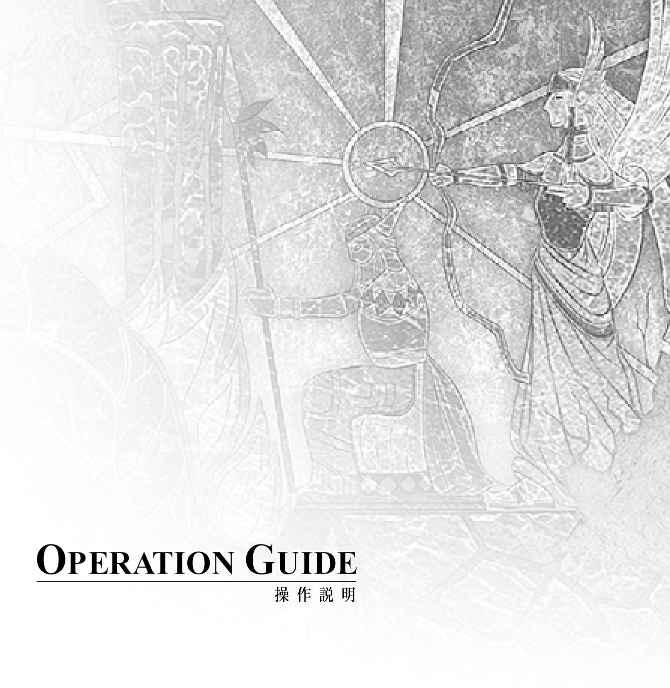

エメラス剣




エメルのかけら







OPERATION GUIDE

操作説明

ゲームを始める前に

「YsVI 〜The Ark of Napishtim〜」(以下「イースVI」)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ゲームを始める前に、この操作説明を必ずお読みください。

■動作環境

本ソフトをプレイするには以下の条件が必要です。

OS	Windows８／7／Vista／XP 日本語版専用(64bit 対応)
CPU	Pentium Ⅲ 800MHz 以上、Core2 Duo 2GHz 以上推奨
メモリ	[8／7／Vista] 1GB 以上 [XP] 512MB 以上
HDD	1.1GB 以上の空き容量
モニタ	解像度 640×480 以上、HighColor 以上表示可能
グラフィック	VRAM32MB 以上、DirectX9.0c 以降に対応した 3D アクセラレータ
サウンド	DirectX9.0c 以降対応のサウンド機能
ディスクドライブ	DVD-ROM 対応ドライブ

※ 3D アクセラレータは、nVIDIA 社製 GeForce2 以降、および AMD(ATI)社製 RADEON シリーズを推奨します。

※ 本製品は DirectX9.0c を使用しています。旧バージョンの DirectX では動作しません。また DirectX11 および DirectX10 に入っている 9.0c のモジュールが古い場合も動作しません。そのような場合は DirectX を更新してプレイしてください。(P.80「DirectX の更新」)

※ ご使用のハードウェアのドライバが DirectX9.0c 以降に対応している必要があります。完全対応していない一部の機種においては、動作の保証ができない場合があります。

※ メモリは環境によって異なる場合があります。動作が遅くなる、サウンドやムービーの再生がおかしいなどの支障をきたした場合は、メモリ容量またはハードディスクの空き容量を増やしてプレイしてください。

※ マウス、キーボードおよび、ゲームパッドでの操作に対応しています。

■注意事項

●インストールおよびゲームをする際は、他に起動しているアプリケーションや常駐ソフトが無いか確認し、それらを終了してください。またゲーム中は不必要なキー操作を避けてください。ゲームの動作に支障をきたす恐れがあります。

●ゲームをプレイする前に、パワーマネージメントを無効にしてください。有効にしておいたままゲームをプレイした場合、正常な動作が保証できない場合があります。

●ゲームをプレイする前に、[タスクバー] のスピーカーアイコンをダブルクリックし、サウンドのボリュームを適切に調整してください。詳しくは P.85「ボリュームコントロールを確認する」をご覧ください。

●ゲームを開始する前には、日本語入力モードをオフにしておいてください。誤動作の原因となります。

●ゲームの初回起動時には、[シリアルコード登録] ダイアログが表示されます。保証書に記載されている「シリアルコード」を入力して [登録] をクリックしてください。

ゲームの動作が遅く（重たく）なる。オープニングなどムービーの再生が著しくコマ落ち（処理落ち）する。このような症状が起きた場合は、P.76「YsVI 設定」を起動し、[描画] タブの [簡易設定] を“軽量”や“最軽量”に変更してみてください。症状が改善される場合があります。

セットアップ

■インストール

● Windows８

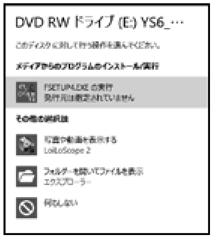
Windows８ でのインストールには管理者権限が必要です。

1. [ディスク] をドライブにセットし、画面上に [タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。] のメッセージが表示されたら、その表示を選びます。[自動再生] ダイアログが表示されますので「FSETUP4.EXE の実行」を選びます。

※ 自動再生しない場合は、[デスクトップ画面] で [タスクバー] 上にある [エクスプローラー (ファイルのアイコン)] を選び、[コンピューター] を開きます。[ディスク] を右クリックして「開く」を選択し、「FSetup4.exe」を実行してください。



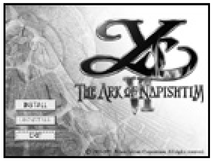
▲操作確認メッセージ



▲自動再生ダイアログ

2. [ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら [はい] を選びます。[セットアップメニュー] が起動します。

3. [セットアップメニュー] の [INSTALL] を選ぶと [インストールUtility] が表示されます。[OK] を選び、後は画面の指示に従って進めてください。



▲セットアップメニュー

4. インストール先のフォルダを決定すると「起動メニュー登録」が表示されます。**★全ての□にチェックを入れ**、[決定] を選ぶとインストールが始まります。

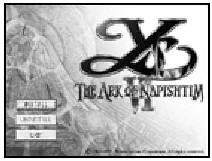


▲起動メニュー登録

5. 終了確認が表示されたら [終了]、続けて [EXIT] を選び [セットアップメニュー] を終了します。

● Windows7 ／ Vista

Windows7 ／ Vista でのインストールには管理者権限が必要です。



▲セットアップニュー

1. ［ディスク］をドライブにセットし、［自動再生］ダイアログが表示されたら、「FSETUP4.EXE の実行」を選択します。
※ 自動再生しない場合は、［コンピューター］を開き、［ディスク］を右クリックして「開く」を選択し、「FSetup4.exe」を実行してください。

2. ［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示されたら、［はい］（または［許可］）をクリックします。［セットアップメニュー］が起動します。

3. ［セットアップメニュー］の［INSTALL］をクリックすると［インストール Utility］が表示されます。［OK］をクリックし、後は画面の指示に従って進めてください。


▲起動メニュー登録

4. インストール先のフォルダを決定すると「起動メニュー登録」が表示されます。登録したい項目の□にチェックを入れ、［決定］を選ぶとインストールが始まります。
※「ゲームエクスプローラに登録する」は Windows7 と Vista で有効です。

5. 終了確認が表示されたら［終了］をクリックし、続けて［EXIT］をクリックして［セットアップメニュー］を終了します。

● Windows XP

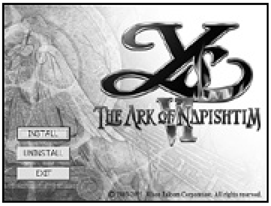
1. ［ディスク］をドライブにセットすると、自動的に［セットアップメニュー］が起動します。
※ 自動的に起動しない場合は、［マイコンピュータ］を開き、［ディスク］を右クリックして「開く」を選択し、「FSetup4.exe」を実行してください。

2. ［セットアップメニュー］の［INSTALL］をクリックすると［インストール Utility］が表示されます。［OK］をクリックし、後は画面の指示に従って進めてください。
※XP の［コンピュータの管理者（Administrator 権限）］アカウントユーザーの場合は、ゲームを全てのユーザーで使用できるようにするか選択画面が表示されますので、［はい］または［いいえ］を選びます。

3. インストール先のフォルダを決定すると「起動メニュー登録」が表示されます。登録したい項目の□にチェックを入れ、［決定］を選ぶとインストールが始まります。

4. 終了確認が表示されたら［終了］をクリックし、続けて［EXIT］をクリックして［セットアップメニュー］を終了します。

■アンインストール



1. インストール時の方法で［セットアップメニュー］を表示させます。

2. ［セットアップメニュー］の［UNINSTALL］をクリックします。

3. 画面の指示に従ってアンインストールを進めてください。

※ セーブデータを削除する場合は、手動で削除してください。「セーブデータのある場所」は、次頁をご覧ください。

※ アンインストール後、再度インストールすると残しておいたセーブデータをそのまま再使用することができます。同じユーザーであれば、インストールする場所が変わってもセーブデータの場所は同じところです。

■セーブデータのある場所

●セーブフォルダユーティリティの使い方



1. [ディスク] をドライブにセットします。（メニュー等が起動した時は終了させます）

2. [コンピュータ] または [マイコンピュータ] を開き、[ディスク] をセットしたドライブを右クリックして [開く] を選択します。

3. 「SaveFolderUtility」フォルダを開き、“SaveFolderUtility.exe” を実行します。

4. 製品「タイトル名」を選択し、[フォルダを開く] ボタンをクリックすると、セーブフォルダが表示されます。

● Vista 対応版からセーブデータを流用する場合

Vista 対応版と、今回の Windows8 対応版のセーブデータの保存場所は異なっています。セーブデータを流用したい場合は、「セーブフォルダユーティリティ」で各フォルダを開き、手動でコピーする必要があります。

Vista 対応版のセーブデータフォルダを開く場合は「旧方式のフォルダを使う」にチェックを入れて、フォルダを開いてください。

※OS が XP の場合はチェックできません。

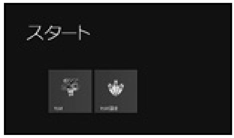


ゲーム開始

■起動

● Windows8

[スタート画面] に登録された [YsVI] アイコンや [デスクトップ画面] の [YsVI] ショートカットアイコンより実行します。



● Windows 7／Vista

[スタート] メニュー直下の [YsVI] (Windows 7) や、ゲームエクスプローラに登録した [イース VI] アイコン、またはデスクトップやプログラムメニューに作成した [YsVI] ショートカットより実行します。



※ ゲームエクスプローラの開き方：
[スタート] → [すべてのプログラム] → [ゲーム] → [ゲームエクスプローラ] の順に選択します。

● Windows XP

・デスクトップにある [YsVI] ショートカットアイコンをダブルクリックします。
・[スタート] メニューより、[プログラム] → [Falcom] → [YsVI] を実行します。

■シリアルコード登録

ゲームの初回起動時には、[シリアルコード登録] ダイアログが表示されます。
保証書に記載されている「シリアルコード」を入力して [登録] をクリックしてください。



※「シリアルコード」は、ゲームインストール後の初回起動時に必要です。保証書および「シリアルコード」の再発行はできませんので、大切に保管してください。

※「シリアルコード」は、ゲームをインストールしたパソコンに登録されるもので、オンラインでの登録や認証などではありません。また「シリアルコード」入力後は、ゲーム起動に [ディスク] は必要ありません。

■タイトル画面

ゲームを開始すると Falcom ロゴムービー表示後、タイトル画面が表示されます。

【New Game】
新規でゲームを開始します。

【Load Game】
以前に保存したデータからゲームを再開します。
〈Load Game〉を選択して攻撃／決定キー（※）を押すと、
データ一覧が表示されます。
再開したいデータを選択してください。
詳しくは P.71「LOAD」をご覧ください。



▲タイトル画面

※ デバイスごとの［攻撃／決定］キー（※ デフォルト設定の場合です）

ゲームパッド	：ボタン1
キーボード	：Zキー
マウス	：クリック（左クリック）

【Time Attack】
あらかじめ設定された強さでボスと戦闘し、クリアタイムを競うモードです。

【Option】
各種設定を変更します。詳しくは P.72「OPTION」をご覧ください。

【Exit】
ゲームを終了し、Windows に戻ります。

操作方法

「イース VI」はゲームパッド、キーボード、キーボード＆マウス併用での操作に対応しています。
マウスだけではプレイできませんので、キーボードを併用してプレイしてください。
※ 以下はデフォルト設定です。キー割り当ての変更は P.76「YsVI 設定」をご覧ください。

■ゲームパッドでの操作

移動	方向キー
歩く	ボタン９を押しながら移動
攻撃／決定／話す／行送り	ボタン1
ジャンプ／キャンセル／一つ前に戻る	ボタン２
剣魔法	ボタン３
ツールホルダのアイテムを使う	ボタン４
メニューを開く／メニューで一つ前に戻る	ボタン 10
剣の切り替え	ボタン５、ボタン８

■キーボードでの操作

移動	カーソルキー（４方向）、テンキー（８方向）
歩く	左 Shift を押しながら移動
攻撃／決定／話す／行送り	Z
ジャンプ／キャンセル／一つ前に戻る	X
剣魔法	C
ツールホルダのアイテムを使う	V
メニューを開く／メニューで一つ前に戻る	ESC ／ SPACE
剣の切り替え	S／D、１／２／３（各剣に対応）
「イース VI」の終了	Alt ＋ F4
全画面モード／ウィンドウモードの切り替え	Alt ＋ Enter
ＦＰＳ表示のＯＮ／ＯＦＦ	Shift ＋ F1

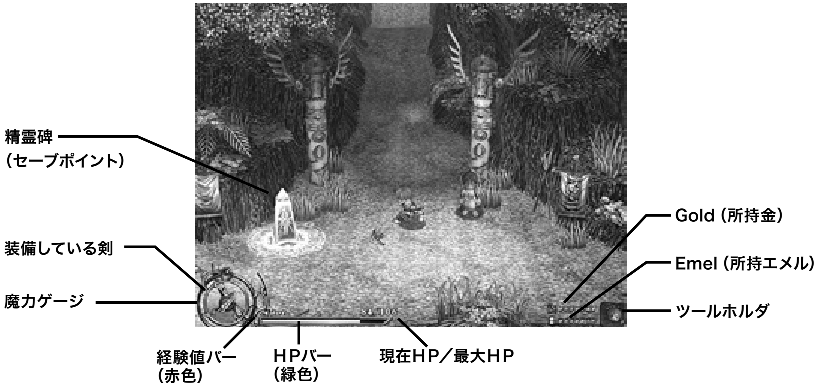
キーボードによっては３つ以上のキーの同時入力ができない場合があります。

■キーボード＆マウス併用での操作

移動	マウス左ボタン押し続け（マウスカーソル方向へ移動）
歩く	左 Shift を押しながら移動
攻撃／話す	Z
決定／行送り	クリック（左クリック）
ジャンプ／キャンセル／一つ前に戻る	右クリック
剣魔法	C
ツールホルダのアイテムを使う	ホイールボタン
メニューを開く／メニューで一つ前に戻る	ESC ／ SPACE
剣の切り替え	マウスホイールを回す

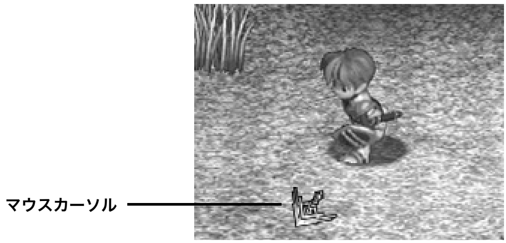
ゲーム画面での基本操作

主人公アドルを操作して冒険を進めます（※ 以降の説明はすべてデフォルト設定の場合です）。



■アドルの移動……方向キー／マウス左ボタン押し続け（カーソル方向に移動）

方向キー（カーソルキー、テンキー）で移動します。
マウスでは左ボタンを押している間マウスカーソルの方に移動し、ボタンを放すと立ち止まります。
また、左 Shift キーを押しながら移動すると歩くことができます。

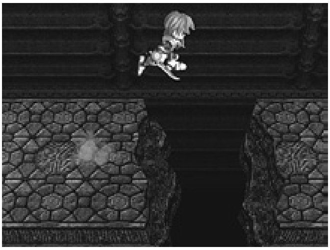


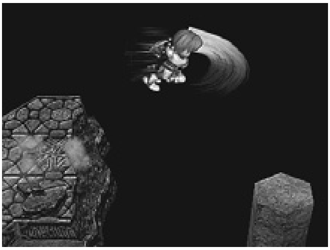
ゲームパッド／キーボードでプレイすると、自動的にマウスカーソルは表示されなくなります。
マウスを動かすと再度表示されるようになります。

■ジャンプする……ジャンプ／キャンセルキー（Xキー／右クリック）

少々の段差や裂け目ならジャンプで飛び越えることができます。
また、ダッシュジャンプを使えば、より長い距離を飛ぶことができます。

●ダッシュジャンプ……ダッシュ斬り＋ジャンプ
（「ダッシュ斬り」についてはP.65「特殊な攻撃」をご覧ください。）


▲通常のジャンプ


▲ダッシュジャンプ

■攻撃する……攻撃／決定キー（Zキー）

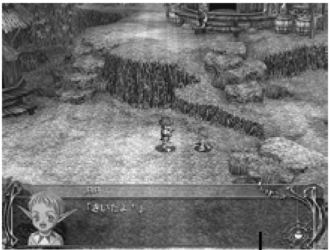
剣を振って敵を攻撃します。キーを連打すれば3連撃になります。
ジャンプや方向キーと組み合わせれば、より多彩な攻撃を繰り出すこともできます。
より複雑な攻撃方法についてはP.65「特殊な攻撃」をご覧ください。


⇒

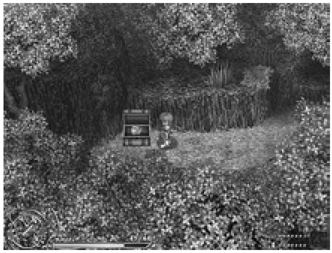
⇒


■話す／宝箱を開ける……攻撃／決定キー（Zキー）

話したい相手に近づいてから、相手の方を向いて攻撃／決定キーを押します。
宝箱やスイッチなどを押すときも、操作は会話の場合と同様です。

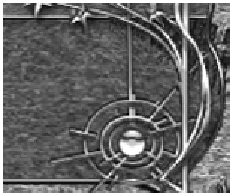


▲話をする



▲宝箱を開ける

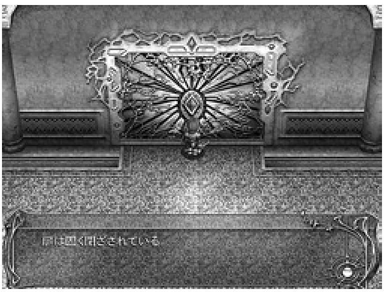
●会話中のメッセージ送り……攻撃／決定キー（マウス：クリック）
会話ウィンドウ右下に「○」マークが表示されたら、
攻撃／決定キーを押してください。
メッセージを先に進めることができます。



▲メッセージ送りマーク

■仕掛けを動かす、調べる……攻撃／決定キー（Zキー）

スイッチや扉、仕掛けなどの前で攻撃／決定キーを押します。
また、あやしい場所を調べる時も、操作は同様です。



▲扉を調べる

■キャンプメニューを開く……ESC ／ SPACE

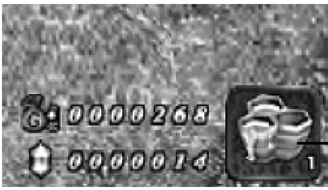
装備やアイテムの使用、データのロードなどを行うメニュー画面を開きます。
ボスモンスターとの戦闘中にはメニュー画面を開くことができません。
詳しくは P.68「キャンプメニュー」をご覧ください。

■武器・防具・アクセサリ・ツールの装備……キャンプメニュー内の［EQUIP］

武器や防具、アクセサリを手に入れたら、忘れずにメニュー画面を開き[EQUIP] で装備してください。
また、［ツールホルダ］へのアイテムのセットもこの［EQUIP］から行います。
詳しくは P.69「EQUIP」をご覧ください。

■アイテムを使う
……ツールキー（Vキー／ホイールボタン）、キャンプメニュー内の［USE］

アイテムはキャンプメニュー内の［USE］から使うことができます。
また、［ツールホルダ］にセットしておけばツールキーで直接使用することができます。
アイテムのセットはキャンプメニューの［EQUIP］から行います。
ボスモンスターとの戦闘中にはメニューを開くことができません。
あらかじめ［ツールホルダ］に回復アイテムをセットしておきましょう。



ＨＰがＭＡＸのときや状態異常のないときには、回復アイテムは使用できません。
アイテムのストック数が９個のときには、それ以上そのアイテムを手に入れることはできません。

■イベントアイテムを使う
……自動、攻撃／決定キー、キャンプメニュー内の [USE]

イベントアイテムには以下のものがあります。

★持っているだけで効果を発揮するもの
★特定の場所で攻撃／決定キーを押すと使用できるもの
★キャンプメニュー内の「USE」画面から使用するもの



※ 新しいイベントアイテムや装備を入手したら、今まで進めなかった場所に行ってみたり、あやしい場所で使ってみましょう。

■HPと状態異常の回復……回復アイテムを使う、または精霊碑に入る

ＨＰと状態異常は、回復アイテムを使うか、精霊碑に入ることで回復します。
精霊碑については次頁「セーブする」をご覧ください。

毒

HP が少しずつ減っていきます。０になることはありません。



過重

動きが鈍り、ジャンプ力も低下します。



混乱

移動する方向が入力した方向の逆になります。



呪い

攻撃力と防御力が低下します。時間が経っても回復しません。



■セーブする……精霊碑に向かって攻撃／決定キー（Zキー）

カナン諸島のあちこちで見ることのできる緑色の石碑が“精霊碑”です。
精霊碑に近づき、そちらの方を向いて攻撃／決定キーを押すと、セーブ画面が表示されます。

同画面での操作、表示はロード画面と同じです。
詳しくは P.71「セーブ時の操作」をご覧ください。

精霊碑以外の場所ではセーブできません。



■ゲームオーバーからの再開

アドルの HP が0になるとゲームオーバーになります。再開方法は以下のものがあります。

【再開】
通常は一番最後に立ち寄った精霊碑のあるマップから、ボス戦の時は対戦直前から再開します。

【タイトル画面へ】
タイトル画面に戻ります。〈Load Game〉から再開します。

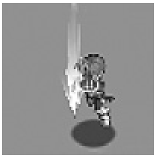
特殊な攻撃

方向キーやジャンプを攻撃と組み合わせると、より複雑なアクションが可能になります。



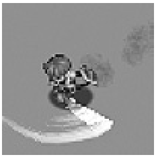
【上突き】……ジャンプ ⇒ 攻撃（※ ジャンプ上昇中）

ジャンプして頭上を攻撃します。
普通に攻撃するよりも強力で、特に空中を移動している敵に有効です。



【下突き】……ジャンプ ⇒ 攻撃（※ ジャンプ下降中）

ジャンプ後に足元を攻撃します。
多段ヒットするため、動きの遅い敵、密集している敵に特に有効です。



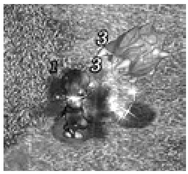
【ダッシュ斬り】
……方向キー ⇒ ニュートラル（方向キー放す）+攻撃
（マウス：左ダブルクリック ⇒ ニュートラル（ボタン放す）+攻撃）

ダッシュして攻撃します。
入力のコツは、あせらずにしっかり方向キーを “ニュートラル” にすることです。
この攻撃を命中させると、敵によっては空中に跳ね上げることができます。跳ね上げる時間はわずかですが、その間は一方的な攻撃が可能です。



▲ダッシュ斬り

⇒



▲浮かせた瞬間



【ダッシュジャンプ】……ダッシュ斬り＋ジャンプ

通常のジャンプより遠くまで跳躍することができます。
このジャンプを駆使すれば、普通は行けない場所に到達することができるでしょう。



【クリティカル】……攻撃

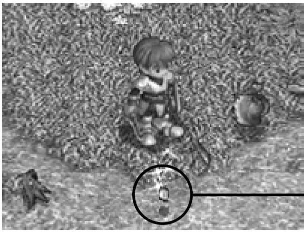
ときたま発生する強力な攻撃です。
敵に普段の倍近いダメージを与えることができます。
運が良いほど発生確率が高まります。

エメラス剣について

冒険の過程で手に入る“エメラス剣”は、強化することで“剣技”や“剣魔法”を使えるようになります。いかにエメラス剣を育て、それを使いこなすことができるかが、冒険の大きなポイントとなるでしょう。

■強化のしかた

エメラス剣は“エメラス工房”で強化しますが、それには一定量の“エメル”が必要です。
エメルはモンスターから手に入れることができます。



■エメラス工房

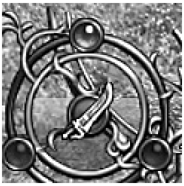
エメラス剣は“エメラス工房”で強化します。
工房の主人に話しかけ、「剣を鍛える」を選択すると、以下の画面が表示されます。



●剣を鍛える

鍛えたい剣を選択し攻撃／決定キーを押します。
確認メッセージが表示されますので、良ければ〈Yes〉を選択します。
剣が強化され、その結果が表示されます。

■エメラス剣の操作

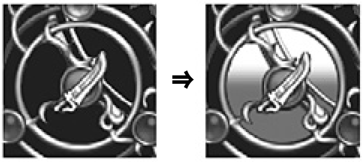


●剣の切り替え……剣の切り替えキー

複数のエメラス剣を持っている場合には、剣の切り替えキーを押せば、ゲーム画面から直接切り替えることができます。

※ デバイスごとの［剣の切り替え］キー（デフォルト設定）

ゲームパッド	：ボタン5、ボタン8
キーボード	：S／D、1／2／3（各剣に対応）
マウス	：マウスホイール



●剣魔法……魔法キー（Cキー）

剣を一定レベル以上に鍛えると、"剣魔法"が使えるようになります。 魔法キー（C）を押すと発動する攻撃で、剣ごとに効果が異なります。

剣魔法は、魔力ゲージが一杯でないと使うことができません。ゲージは敵を攻撃したり、ダメージを受けたりすると上昇します。

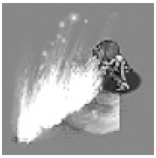
●剣技……攻撃キー（剣ごとに固有の操作）

剣を一定レベル以上に鍛えると、"剣技"が使えるようになります。
これは通常攻撃に様々な効果を付け加えるもので、剣ごとに異なります。



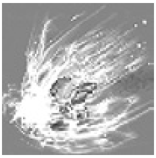
【剣技ウインド】……攻撃キーを一定のタイミングで押す

基本の3連撃のあとに、タイミングよく攻撃キーを押すことで追加攻撃が発生します。
追加攻撃は5回まで出すことができるので、
3連撃と合わせて最高8連撃が可能になります。



【剣技フレイム】……攻撃キー押し続け

攻撃キーを長く押すと、攻撃の威力が増します。
押し続けていると、剣から多段ヒットする強力な火炎が噴き出します。
動きの遅い敵には絶大な威力を発揮するでしょう。

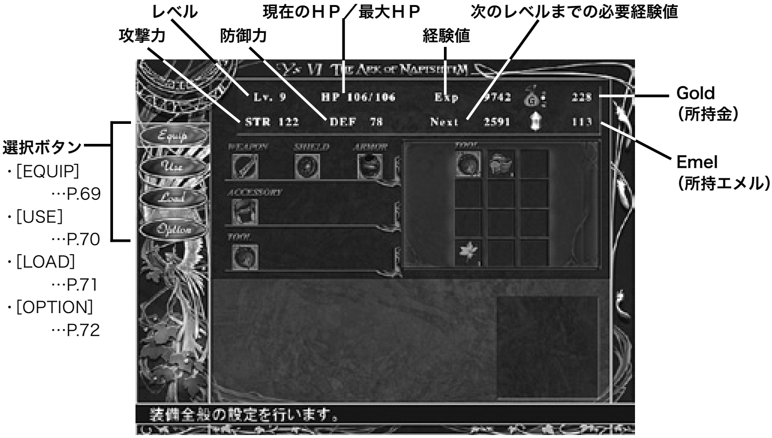


【剣技サンダー】……攻撃キー連打

攻撃キーを連打し続けていると敵を貫通する突進攻撃が発生します。
ひたすら攻撃しているだけ発動できるので、
もっとも簡単に出すことのできる剣技といえるでしょう。

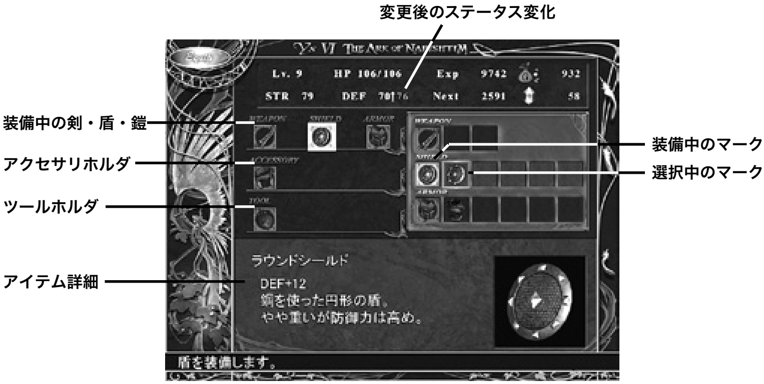
キャンプメニュー

ESC ／ SPACE キーを押すとキャンプメニュー画面が表示されます。
画面左端の [選択ボタン] で機能を選択し攻撃／決定キーを押すと、それぞれの画面が表示されます。
右クリックまたはジャンプ／ ESC ／ SPACE キーで一つ前に戻ります。



■ EQUIP

武器、防具、アクセサリ、ツールを装備します。
装備を変更したい項目の上で攻撃／決定キーを押すと、対応する所持品の一覧が表示されます。
一覧から装備したいものを選択し攻撃／決定キーを押すとそのアイテムを装備します。



●アクセサリホルダ
アクセサリを装備する場所です。
冒険の途中に「アクセサリホルダ」を発見すると、装備できるアクセサリの数が増えます。
アクセサリの装備箇所は、最大５個まで増やすことができます。

●ツールホルダ
消費アイテム（ツール）を1種類だけ装備することができます。
ここに装備したアイテムはゲーム画面から直接ツールキーで使用できます。

■ USE

アイテムを選択し、攻撃／決定キーを押すとそのアイテムを使用します。
アイテムには「イベントアイテム」と「ツール」の２種類があります。



●イベントアイテム (EVENT ITEM)

貴重な品物です。［ツールホルダ］ にセットすることはできません。
持っているだけで効果を発揮するもののほか、
地図のように「USE」画面から使用するアイテムもあります。

●ツール (TOOL)

消費アイテムで、［ツールホルダ］にセットすることができます（P.69「EQUIP」をご覧ください）。
ツールは1種類につき９個までストックすることができます。
ボスモンスターとの戦いの最中にはキャンプメニュー画面を開くことができません。
あらかじめ［ツールホルダ］に回復アイテムをセットしておくと良いでしょう。

アイテムのストック数が９個のときには、それ以上そのアイテムを手に入れることはできません。
ＨＰが減少していないときや状態異常のないときには、回復アイテムは使用できません。

■ LOAD

以前に保存したデータからゲームを再開します。
データ一覧の表示から再開したいデータを選択し、攻撃／決定キーを押します。
ページを切り替えるには、ページボタンをクリックするか、方向キーの左右を押します。



●セーブ時の操作

「イースVI」ではセーブは精霊碑で行います（精霊碑については P.64「セーブする」をご覧ください）。
精霊碑に近づき、攻撃／決定キーを押すと［LOAD］と同様の画面が表示されます。
保存したい番号を選択し、攻撃／決定キーを押すとデータがセーブされます。

すでに保存データがある番号を選択すると確認メッセージが表示されます。
〈Yes〉を選択するとデータが上書きされます。



▲データの上書き

●データの削除（DELETE）

セーブ、ロード時の確認メッセージ右上の〈Delete〉を選択すると、そのデータを消去することができます。
再度、確認メッセージが表示されますので、消去する場合には〈Yes〉を選択します。

■ OPTION

設定したい項目を選択し、攻撃／決定キーを押します。
スライドバーがあるものは、方向キーの左右、またはツマミをクリックして左右にスライドさせ調節します。

より詳細な設定やキーの割り当てなどは、YsVI 設定で設定します。
詳しくは P.76「YsVI 設定」をご覧ください。



【BGMのボリューム】
BGM のボリュームを調節します。

【効果音のボリューム】
効果音のボリュームを調節します。

【画面の明るさ】
画面の明るさを調節します。

※ 画面のプロパティやグラフィックデバイスでの設定が優先されることがあります。

【標準に戻す】
BGM および効果音のボリュームと画面の明るさをデフォルトに戻します。

【ヘルプ① (基本操作)】
基本操作の説明を表示します。

【ヘルプ② (装備・状態異常)】
装備と状態異常についての説明を表示します。

【タイトル画面に戻る】
タイトル画面に戻ります。

【ゲームを終了する】
「イース VI」を終了します。セーブはされませんので注意してください。
セーブの方法は P.64「セーブする」をご覧ください。

ショップ

■アイテムの売買

商人や店員に話しかけ、「買い物をする」を選択するとアイテムの売買ができます。
右クリック、キャンセル（ジャンプ）キーで一つ前に戻ります。

※ すでに所持している装備、または９個持っているツールアイテムは「売り切れ（Sold Out）」表示になります。



●アイテムを買う

取引内容の選択で「買う」を選び、
商品リストから買いたいアイテムを選択し、攻撃／決定キーを押します。
確認メッセージが表示されますので〈Yes〉を選択します。

●アイテムを売る

取引内容の選択で「売る」を選び、
TOOL一覧から売りたいアイテムを選択し、攻撃／決定キーを押します。
中央に売り値（Sell Price）が表示されますので、良ければ確認メッセージで〈Yes〉を選択します。

冒険のヒント

●色々な人に話しかけよう

次にどうしたらいいのか分からない時は、
まずは色々な人に話しかけてみましょう。冒険のヒントが見つかるかもしれません。
また、一度話しかけた人でも、ストーリーが進むと違うことを教えてくれます。

●あやしいところは決定キーで調べてみよう

気になるところがあったら攻撃／決定キーを押してみましょう。
仕掛けが作動して先に進めるようになったり、
新しい発見があるかもしれません。



●アクセサリで運を上げよう

アクセサリの中には、装備をするとアドルの運が上昇するものがあります。
運が高ければ攻撃の際クリティカルが出やすくなり、
敵がアイテムを落とす確率も上がります。

●剣を強化しよう

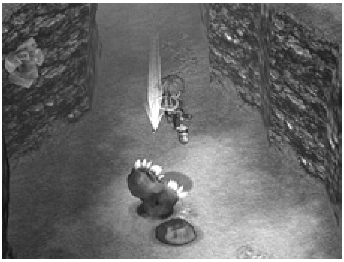
敵が強すぎて先へ進めなくなってしまったら、アドルのレベルを上げるだけでなく、剣の強化を忘れずに。
剣は鍛えることで攻撃力が増し、剣技や剣魔法がより強力になります。



●ツールの装備を忘れずに

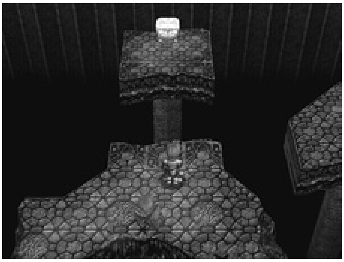
回復などのツールは［ツールホルダ］に装備することで、
ゲーム中でもすぐに使用することができます。
特に、ボスモンスターとの戦闘中はメニューを開くことができないので、
あらかじめ回復アイテムを［ツールホルダ］にセットしておきましょう。

●下突きを駆使しよう



うまくヒットすれば連続でダメージを与えることができます。
敵が一度にたくさん襲ってきた場合は、ギリギリまで引き寄せましょう。
一箇所にかたまったところを下突きで攻撃すれば、
一度に複数の敵を倒すことができます。

●ダッシュジャンプのコツ



▲あの宝箱も届く…？

ダッシュジャンプの成功の秘訣は「あせらないこと」。
方向キーを押した後、必ずいったんキーを離し、その後テンポよく攻撃→ジャンプと押しましょう。

マウスとキーボードで操作をしている場合は、
左ダブルクリック→ボタンを離す→攻撃→ジャンプです。

通常のジャンプでは届かない距離でも、
ダッシュジャンプをすれば行けない場所に到達することができます。
ダッシュジャンプで進んだ先にいいアイテムがあることも…？

YsVI 設定

ゲームの描画に関する詳細や、キー割り当てなど、各種の設定ができます。
「イース VI」での環境設定以外に「DirectX 診断ツール」を起動したり、「システム情報」を表示したりできます。下記のいずれかの方法で起動します。

● Windows 8
★[スタート画面] または[デスクトップ画面] の [YsVI 設定] ショートカットより実行します。

● Windows7 / Vista
ゲームエクスプローラに登録した [イース VI] アイコンを右クリックし、[環境設定] をクリックします。

● Windows XP
★デスクトップにある [YsVI 設定] ショートカットアイコンをダブルクリックします。
★[スタート] メニューより、[プログラム] → [Falcom] → [YsVI 設定] を実行します。

設定の変更はタブ切り替え、プルダウンメニュー、チェックボックス、スライドバーで設定します。
確定するには〈更新〉または〈OK〉をクリックします。
※ お使いのパソコンが未対応のものは薄い灰色表示になります。

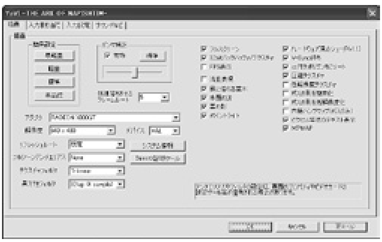
※ ゲーム起動時に「YsVI 設定」が開き"エラーメッセージ"が表示された場合は、キャラクターを右クリックして表示されるメニューの [環境設定] を選び、ツール画面を表示してください。

●描画

簡易設定
〈最軽量〉/〈軽量〉/〈標準〉/〈高品位〉の4つのボタンをクリックして、設定を切り替えます。
デフォルトは〈標準〉です。上のボタン程、処理が軽くなり、ハードウェアへの負荷を軽減します。
逆に〈高品位〉にすると3D 表示が精密描画になりますが、ハードウェアに負荷が掛かります。

ガンマ補正
お使いのディスプレイに合せて、画面の明るさを調節してください。〈標準〉でデフォルトに戻ります。

※ 画面のプロパティやグラフィックデバイスでの設定が優先されることがあります。



処理落ちさせるフレームレート
過負荷時の処理です。デフォルトは5です。

デバイス：HAL から変更しないでください。

〈システム情報〉
ボタンをクリックすると、パソコンのシステム情報画面が開きます。

〈DirectX 診断ツール〉
ボタンをクリックすると、[DirectX 診断ツール (P.81)] が起動します。

フルスクリーン：全画面モード／ウィンドウモードを切り替えます。
32bit バックバッファ / テクスチャ：チェックすると 32bit 描画になりますが、負荷が掛かります。
※Windows８ではチェックを外さないでください。「D3DERR_INVALIDCALL～」のエラーメッセージが表示され、ゲーム起動に失敗します。
FPS 表示：チェックすると画面左上に「FPS」が表示されます。

流血表現／風に揺れる草木／水面の波／雲の影／ポイントライト
チェックすると各種の描画機能が“ON”になり、ハードウェアに負荷が掛かります。チェックを外すことで負荷を軽減できます。

ハードウェア頂点シェーダ (v1.1)：チェックできると描画速度が上がります。
V-Sync 待ち：チェックすると画面の更新がリフレッシュレートと同期するようになります。
α 付ポリゴンを Z ソート：チェックすると画質や表示精度が上がりますが、負荷が掛かります。

圧縮テクスチャ／低解像度テクスチャ／ボスの影を簡素化／ボスの影を低解像度化
チェックすると各種の描画機能を軽量化し、ハードウェアへの負荷を軽減します。

内積バンプマップ (ボスのみ)
チェックするとボス戦のエフェクトが強化されますが、負荷が掛かります。

ピクセル等倍のテキスト表示
チェックすると高解像度画面で、文字がにじまなくなります。

MIPMAP
Direct3D の描画で MIPMAP 機能を使用します。チェックを外すと VRAM 消費量が多少減少します。

■ゲーム動作の改善方法

1. ［簡易設定］が〈標準〉で、ゲームの動作が重たい、処理落ちする場合は〈軽量〉にしてプレイしてみてください。

2. ［簡易設定］を〈軽量〉にしても重たい場合は、［低解像度テクスチャ／ボスの影を簡素化］にチェックを入れハードウェアへの負荷を更に軽減してプレイしてみてください。

3. 2. の設定にしても重たい場合は、〈最軽量〉にしてプレイしてみてください。

★表示がおかしい場合にも、ここの設定を変更することで改善される場合があります。詳しくは、P.84 の「水面が上にある、ボスの影がおかしい」をご覧ください。

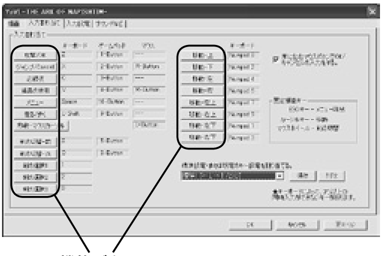
●入力割り当て

ゲーム操作に使うデバイスの入力割り当てをカスタマイズでき、その設定を保存できます。

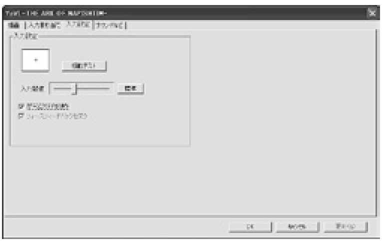
1. いずれかの〈機能〉ボタンをクリックした後、割り当てたいキーボード、ゲームパッド、マウスの各ボタンやキーを押します。

2. 〈保存〉ボタンをクリックすると、[キー割り当て保存]ダイアログが開きますので、保存する場所はそのままで保存します。ファイル名はプルダウンの名称に反映されます。

3. プルダウンメニューで切り替えができます。また作成したキー設定を選んだ状態で〈削除〉ボタンをクリックすると削除できます。デフォルトの2つの設定は削除できません。



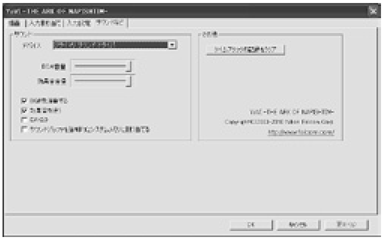
●入力設定



ゲームパッドに関する設定をします。
方向キーの動作確認と、入力閾値の調整ができます。
〈標準〉でデフォルトに戻ります。

フォースフィードバックが使える場合は、〈振動テスト〉でパッドが振動します。

●サウンドなど



音量に関する設定などをします。

BGM 音量／効果音音量を調節できます。

BGM 演奏する／効果音を使う

チェックを外すと消音します。

EAX2.0

チェックをすると効果音の臨場感が増します。
この機能はサウンドのハードウェアに依存します。

サウンドバッファを強制的にシステムメモリに割り当てる

チェックをするとサウンドのハードウェアに依存する不具合があった場合に、改善する可能性があります。

その他

〈タイムアタックの記録をクリア〉ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、〈はい〉をクリックします。

DirectX について

DirectX とは、Windows の機能を拡張するプログラム（API）です。画像処理用の DirectDraw、音声を扱う DirectSound、入力デバイス制御の DirectInput などをひとまとめにしたものです。
DirectX はシステムに深く関わるプログラムであるため、更新にも注意が必要です。特に古い機種や周辺機器のドライバによっては、特定の DirectX のバージョンに対応していなかったり、パソコンの動作にトラブルが生じる場合がありますのでご注意ください。
また、お使いのハードウェアによっては DirectX に対応した最新のドライバを別途用意する必要があります。
詳しくはお使いのパソコンおよび周辺機器の製造元にお問い合わせいただくか、インターネットなどから最新ドライバを入手してください。

※ ゲームの起動、動作に問題がない限り、DirectX を更新する必要はありません。

DirectX の更新

本製品に付属の DirectX の更新は、Microsoft 社製のセットアッププログラムによって行われます。このプログラムはお使いの機器のデバイスドライバが DirectX に対応しているかチェックし、対応していない場合は置き換えるかどうかを確認します。
DirectX を更新したことによってシステムが不安定になったり、Windows が起動しなくなった場合には、お使いのパソコンおよび周辺機器の製造元か Microsoft 社にご相談ください。

●更新方法

1. 他に起動しているアプリケーション、常駐ソフトをすべて終了させてください。

2.[ディスク] をドライブにセットします。自動的に[セットアップメニュー] が起動されますので、[EXIT] ボタンをクリックして終了します。

3[マイコンピュータ] を開きます。ディスクをセットしたドライブを“右クリック”し、[開く] を選択します。

4. “DirectX”フォルダを開き、“DXSETUP.exe”をダブルクリックします。

5. メッセージが表示されます。内容をよくお読みになり、指示に従って更新してください。

DirectX 診断ツール

DirectX 診断ツールは、DirectX の各種情報の表示、機能テストと設定の変更などができます。これによってトラブルが解決できる場合もあります。

※Windows８／７の DirectX11 と Vista の DirectX10 では、各種情報の表示のみとなります。

●起動方法

「YsVI 設定 (P.76)」を起動して、[描画] タブの〈DirectX 診断ツール〉をクリックすると、Microsoft 社製の DirectX 診断ツールが起動します。または、以下の方法で起動します。

1. Windows８の場合は [Windows] + [C] キーを押してチャームバーを開き、[検索] チャームの [アプリ] で「ファイル」と入力すると [ファイル名を指定して実行] が見つかりますので、それを選択します。Windows7／ Vista は [スタート] メニューより、[すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [ファイル名を指定して実行] を選択します。XP は [スタート] メニューから、[ファイル名を指定して実行] を選択します。

2. [名前] に "dxdiag" と入力し [OK] をクリックすると、Microsoft 社製の DirectX 診断ツールが起動します。

「イース VI」では DirectDraw (描画)、Direct3D (3D 描画)、DirectSound (BGM・効果音)、DirectInput (入力制御)、DirectShow (ムービー再生) の機能を使用しています。特にご確認いただくのは、以下の３項目です。

【[DirectX ファイル]・[DirectX ドライバ] タブ】(DirectX11 および 10 にはありません)
注意ウィンドウ内のメッセージが「・問題は見つかりませんでした。」になっていますか。

【[ディスプレイ] タブ】
[DirectX の機能] 内全てが「使用可能」になっていますか。
「使用不可」になっている場合は、〈有効〉ボタンをクリックし使用可能にしてください。
〈テスト〉ボタンをクリックし、各種の描画テストが正常に表示されるのを確認してください。

【[サウンド] タブ】
[DirectX の機能] 内の〈テスト〉ボタンをクリックし、各種のテストサウンドが正常に再生されるのを確認してください。

※ 問題が出ている (テストがうまくいかない) 場合は、[それでも問題が解決しない場合] タブの「トラブルシューティング」などを参考にして、設定変更してみてください。詳しいご使用方法は「DirectX 診断ツール」のヘルプなどをご覧ください。

トラブルシューティング

起こっている症状に関連する項目の内容をお読みになって対処方法をお試しください。
場合によっては Windows の設定変更を行う必要があります。
OS によって若干の違いがありますので、詳しくは Windows のヘルプなどをご覧ください。

■ゲームが開始できない

●ゲーム起動時に [シリアルコード登録] ダイアログが表示される

保証書に記載されている「シリアルコード」(数字 24 桁) を入力して [登録] してください。

●ゲーム起動時に [D3DERR_INVALIDCALL ~] エラーメッセージが表示される

Windows8 の場合は P.76「YsVI 設定」を実行し、[描画] タブの [32bit バックバッファ / テクスチャ] にチェックが入っているかを再確認してください。
※ 簡易設定で [最軽量] や [軽量] に切り替えると、チェックが外れますのでご注意ください。

●ゲーム開始時に" 必要な DLL ファイル＊＊＊.DLL が見つかりませんでした" というエラーメッセージが表示される

DirectX の更新が必要です。DirectX の更新してください。
詳しくは P.80「DirectX の更新」をご覧ください。

●ゲームや「YsVI 設定」が強制終了してしまう

他に起動しているアプリケーションや常駐ソフトがある可能性があります。全て終了させてください。
ディスプレイやサウンドが「動作環境 (P.50)」を満たしていますか？ 再度ご確認ください。
ドライバのバージョンが古い、または DirectX のバージョンにドライバが対応していないなどの可能性があります。グラフィックデバイスやサウンドデバイスの製造元から最新のドライバを別途入手し、アップデートしてください。

■ゲームが続けられない

●ゲーム中に、パソコンごとフリーズしてしまう

ドライバのバージョンが古くて、機能に対応していないなどの可能性があります。グラフィックデバイスの製造元から最新のドライバを別途入手し、アップデートしてください。

最新のドライバでも解消されない場合は、P.76「YsVI 設定」を実行し、[描画] タブの [ハードウェア頂点シェーダ (v1.1)] のチェックを外してみてください。

■画面の表示がおかしい

●ドライバが正しくない

グラフィックドライバが正しく選択されていない可能性があります。
以下の方法でお使いのグラフィックデバイスにあったドライバを選択し直してください。

ディスプレイアダプタの確認と変更方法

【Windows８／７の場合】

1. Windows８の場合は［Windows］＋［C］キーを押してチャームバーを開き、［検索］チャームの［設定］で「解像度」と入力すると［画面の解像度の調整］が見つかりますので、それを選びます。
   Windows7の場合は［スタート］メニューの［コントロールパネル］を開き、その中の〈画面の解像度の調整〉をクリックします（［コントロールパネル］の表示方法：カテゴリの時）。

※［コントロールパネル］がアイコン表示の場合は、［ディスプレイ］をクリックし、〈解像度の調整〉をクリックします。

2. ［ディスプレイの表示変更］が開きます。〈詳細設定〉をクリックします。
3. ［アダプタ］の種類や情報が表示されます。正しく選択されていない場合は、以下の手順で変更します。
4. ［プロパティ］をクリックします。
5. ［ドライバ］タブをクリックし、［ドライバの更新］をクリックします。
6. ［コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します］をクリックします。
7. ［コンピュータ上のデバイスドライバの一覧から選択します］をクリックします。
8. 一覧からお使いのグラフィックデバイスを選択します。適合するものがない場合は、パソコンおよびデバイスなどの製造元にお問い合わせください。

【Windows Vistaの場合】

1. ［スタート］メニューの［コントロールパネル］を開き、その中の〈画面の解像度の調整〉をクリックします。

※［コントロールパネル］がクラシック表示の場合は、［個人設定］をダブルクリックし、〈画面の設定〉をクリックします。

2. ［画面の設定］が開きます。［詳細設定］をクリックします。
3. ［アダプタ］の種類や情報が表示されます。正しく選択されていない場合は、以下の手順で変更します。
4. ［プロパティ］をクリックし、［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示された場合は、［続行］をクリックします。
5. ［ドライバ］タブをクリックし、［ドライバの更新］をクリックします。
6. ［コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します］をクリックします。
7. ［コンピュータ上のデバイスドライバの一覧から選択します］をクリックします。
8. 一覧からお使いのグラフィックデバイスを選択します。適合するものがない場合は、パソコンおよびデバイスなどの製造元にお問い合わせください。

【Windows XP の場合】

1. ［スタート］メニューの［コントロールパネル］を開き、その中の［画面］を開きます。
2. ［設定］タブ内の、〈詳細設定〉をクリックします。
3. ［アダプタ］タブをクリックすると、グラフィックデバイスとドライバの情報が表示されます。正しく選択されていない場合は、以下の手順で変更します。
4. ［プロパティ］をクリックし、［ドライバ］タブをクリックします。
5. ［ドライバの更新］をクリックし、［ハードウェアの更新ウィザード］を立ち上げます。
6. ［一覧または特定の場所からインストールする］を選び、［次へ］をクリックします。
7. ［検索しないで、インストールするドライバを選択する］を選び、［次へ］をクリックします。
8. 一覧からお使いのグラフィックデバイスを選択します。適合するものがない場合は、パソコンおよびデバイスなどの製造元にお問い合わせください。

●ドライバが古い、または DirectX のバージョンに対応していない

グラフィックドライバのバージョンが古いか、DirectX のバージョンにグラフィックドライバが対応していないと、画面の表示がおかしくなる場合があります。グラフィックデバイス／チップの販売元（または開発元）から最新のドライバを別途入手し、アップデートしてください。

●水面が上にある、ボスの影がおかしい

P.76「YsVI 設定」を実行し、以下の箇所を変更します。

【水面が上にあるなどの場合】

［描画］タブの［アンチエイリアス］を“None”に変更してください。

【ボスの影がおかしい場合】

［描画］タブの［ボスの影を簡素化］に“チェック”を入れてください。

●画面の縦横比がおかしい

ゲーム画面は、４：３（横：縦）の比率で作成されています。ワイド画面のモニタに全画面表示をしている場合は、モニタ本体の設定ボタンで、ワイドモードを画面比率４：３の適切なものにしてください。または、P.76「YsVI 設定」を実行し、［描画］タブの［フルスクリーン］のチェックを外し、ウィンドウモードでプレイしてください。

●文字が見づらい

ゲーム画面とモニターの変倍率により、メッセージ文字が見にくくなる場合があります。その際はP.76「YsVI 設定」を実行し、［描画］タブの［ピクセル等倍のテキスト表示］にチェックしてみてください。

■効果音がならない、BGM が正常に再生されない

●音量がおかしい（大きいまたは小さい）

音量が適切な設定になっていません。ゲーム中からは P.72「OPTION」の[BGM のボリューム] および [効果音のボリューム] を調整してください。また Windows からは以下の方法で調整してください。

ボリュームコントロールを確認する

1. タスクバーのスピーカーアイコンをダブルクリックします。
2. 全体の音量は [音量コントロール] あるいは [再生ボリューム] など、効果音と BGM は [WAVE] の音量を調節します。

※ タスクバーにスピーカーアイコンを表示するには、以下を参照して設定してください。

【Windows8 ／ 7 の場合】

1. Windows8 の場合は[Windows] ＋[C] キーを押してチャームバーを開き、[検索] チャームの[設定] で「タスクバー」と入力すると [タスクバーのアイコンのカスタマイズ] が見つかりますので、それを選びます。
   Windows7 の場合は [コントロールパネル] を開き、[デスクトップのカスタマイズ] → [タスクバーアイコンのカスタマイズ] を順にクリックします([コントロールパネル] の表示方法:カテゴリの時)。
   ※ [コントロールパネル] がアイコン表示の場合は、[タスクバーとスタートメニュー] を開き、「通知領域」の [カスタマイズ] ボタンをクリックします。
2. 音量を [アイコンと通知を表示] に変更します。

【Windows Vista の場合】

1. [コントロールパネル] を開き、[デスクトップのカスタマイズ] → [タスクバーアイコンのカスタマイズ] を順にクリックします。
   ※ [コントロールパネル] がクラシック表示の場合は、[タスクバーとスタートメニュー] を開き、[通知領域] タブを選択します。
2. システムアイコンの [ボリューム] をチェックします。

【Windows XP の場合】

[コントロールパネル] を開き、[サウンドとオーディオデバイス] の [音量] タブにある [タスクバーに音量アイコンを配置する] をチェックします。

● BGM が演奏されない、効果音が鳴らない

サウンドドライバが対応していないと、再生できない場合があります。サウンドデバイス製造元の最新ドライバを別途入手し、アップデートしてください。または、P.76「YsVI 設定」を実行し、[サウンドなど] タブの [サウンドバッファを強制的にシステムメモリに割り当てる] にチェックしてみてください。

■マニュアルに従っても正常に動作しない

本マニュアルの記載にしたがって操作しても正常に動作しない場合、まず以下をお確かめください。

1. 本マニュアルの「動作環境 (P.50)」を満たしているか、また、電源、接続、設定が正しく行われているか再度ご確認ください。

2. お使いのパソコンおよびグラフィックやサウンドデバイスなどが、Windows 日本語版および、インストールされている DirectX のバージョンに対応しているか、製造元にご確認ください。

3. 本製品に付属の DirectX9.0c をインストールする際に、グラフィックドライバやサウンドドライバの設定が正しく行われない場合があります。各ドライバが正しく選択、設定されていることを再度ご確認ください。

※ ドライバの選択や設定、DirectX9.0c に対応した最新のドライバの入手やセットアップの方法は、パソコンおよびグラフィックデバイスやサウンドデバイスの製造元にお問い合わせください。

4. 「イース VI」をいったんアンインストール (P.54) し、インストールし直してプレイしてください。

※ 再インストールする前に、インストールするハードディスクに、エラーチェック (スキャンディスク) および、最適化 (デフラグ) を実行すると改善される場合があります。

【スキャンディスクを実行する】
[ファイルシステムエラーを自動的に修復する]、[不良セクタをスキャンし、回復する] にチェックをし、[開始] ボタンをクリックします。
スキャンディスク、デフラグの詳しい使用方法については、Windows のヘルプなどをご覧ください。

5. 「イース VI」では CPU パワーを多量に消費します。無理にクロックアップされているマシンでは熱暴走する恐れがあります。過剰なクロックアップは控え、元に戻してください。

6. お使いの Windows の設定を初期状態に戻し、CPU アクセラレータ、その他増設しているカードなどを外し、パソコンをできるだけ購入時の状態に近づけた上で、「イース VI」をインストールし直してプレイしてみてください。

ゲームの内容や攻略などの質問は、お電話では受け付けておりません。
ファルコムホームページの各コーナーをご利用ください。

■ファルコムホームページ
http://www.falcom.co.jp/

■「イースVI」専用ページ
http://www.falcom.co.jp/ys6/

■ Falcom Game Q&A　サポート情報／攻略 Q&A
http://www.falcom.co.jp/qanda/

■ BBS　イースシリーズ専用掲示板
http://www.falcom.co.jp/qanda/bbsYs/wwwbbs.cgi



FALCOM NEWS EXPRESS

電子書籍（税込200円）「ファルコムマガジン」が、
毎号タダで読める!

メルアド入力だけでOK!

ファルコム TOPページで［メルマガ］

http://www.falcom.co.jp/mail

ファルコム倶楽部　アンケートにご協力ください

今後のより良い作品創りのためにご意見をお寄せください。
アンケートにお答えいただいた方の中から抽選でファルコムグッズなどをプレゼント!

毎月当たる!



ファルコムTOPページ上の［ゲームアンケート］をクリック!

http://www.falcom.co.jp/falclub/open.html

制作・著作　日本ファルコム株式会社　2003 年　9 月 27 日 初版
2013 年　3 月 22 日 第 4 版

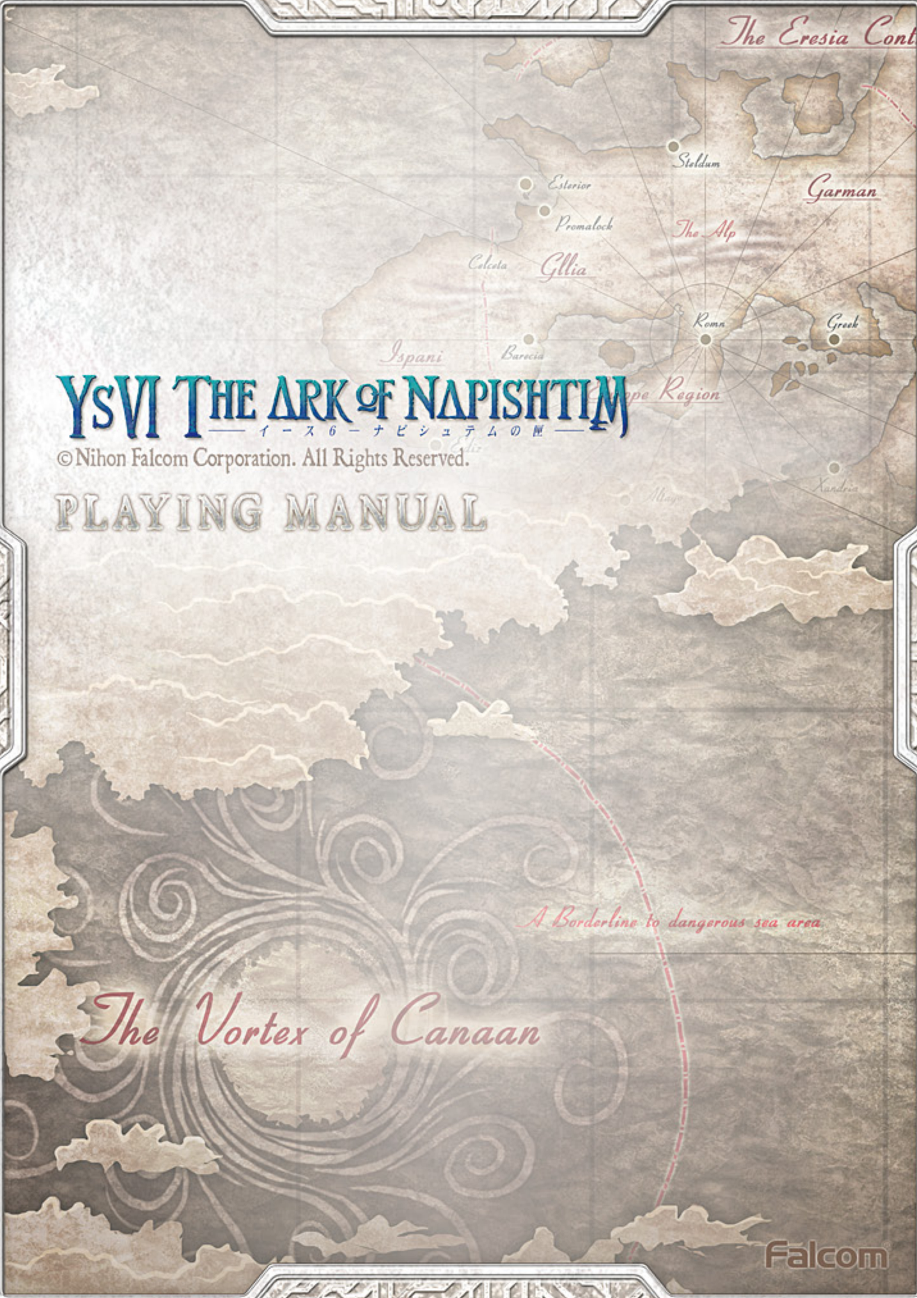
〒190-0012　東京都立川市曙町 2-8-18 東京建物ファーレ立川ビル 3F
TEL　：042-527-6501　ユーザーサポート
月曜〜金曜日（祭日除く）午前 9:00 〜午後 5:30
FAX　：042-548-8515
E-mail：support_h19@falcom.co.jp
※ 番号はよく確かめて、お掛け間違いのないようにしてください。

●本製品は 2013 年 3 月に発売されました。発売以降に発表された新機種、必須アプリケーションおよび OS に仕様変更などがあった場合は動作保証ができない場合がございます。

YsVI THE ARK OF NAPISHTIM

―― イース6－ナピシュテムの匣 ――

PLAYING MANUAL



Falcom